滿人特產商進出し
北鮮經由 大豆積出し
哈爾濱益發號で敢行を計畫中

【ハルビン國通】北鮮經由大豆の大量輸出はワッサード、ドレフエス兩商會の手によつて行はれてゐるのみで六月中に五隻三萬九千六百噸の積出しを見る筈で日本側商社さへ未だ手をつけてゐないのに滿人特產商で之が敢行を計畫頗る注目を惹いてゐる、之は滿人最大の特產商益發號で大連からは日本外國商と相並んで大豆の輸出を行つて居り東部滿洲の大豆輸出は今後益々北鮮港利用が便利となるに注目し試驗的に之を行はんとするもので目下計畫を進めてゐる

四月上旬に於ける 哈市特產商況
普通大豆は高値を示現す

（普通大豆）一日六月限は四一七に寄付き鈔票の暴落による大連高と奧地在荷の減退乃至水豆懸念解消を傳へ手持筋の賣惜みに騰勢を辿り思惑筋の猛進買に益々硬化し連日暴騰を演じ休日明け六日歐洲强保合ながら人氣白熱化し大連鈔票高も利かず四、四六と躍進せるも此邊値感に一段商狀を呈し大連安を入れて四、三三と急反落を示した、而して大勢は前途供給不足觀優勢なる折柄押目買入氣旺盛で我直り遂に硬流待望の五十錢台關門を突破し九日四、五五の新高値（昨年四月以來）を現はし跡利喰に四、四二と崩れ十日大連鈔票安に再び前日と同高値を示現する等波瀾を極め四、五一を大引として活況裡に越旬した

（小麥）一日六月限は四、七四に寄付き三月末現在高七萬屯と前年の倍額を示せる豐富な在麥の壓迫に大豆高も利かず四、六九を安値として七十錢摑みに保合ひ四日外麥軟調ながら連日に亘る大豆の續騰に連れて騰勢を辿り六日四、八七の高値を見せたが伸力乏しく大豆の訂正安に押されて四、七五と反落跡大豆の出直し高に兩者の値鞘極度に縮少し思惑筋の買出動となり氣配頓に硬化九日四、九六の高値を見せ四、九三を大引として强調裡に越旬した。

（豆粕）旬初大連市場の暴騰を眺めながら當市は營口筋の買一段落二日現物一二一、五〇に寄付き不勢裡に推移し七日一二〇、五〇の安値を示現した、而し鈔安硫安の壓迫と施肥期遲延に實需添はず荷凭れに鈍調を呈せる日本市場も漸く產地追隨の氣勢を示すに至り八日大連と共に暴騰を演じ當市も之れに連れ上海筋の買物一二七、〇〇四月限一二五、〇〇と强調を呈し十日更に現物は一三二、〇〇の高値に躍進したが原料の先高氣配濃厚なるため操業四軒日產僅かに六千枚と旬初に比し半減し閑散裡に越旬した。

哈鐵管内の 大豆出廻高

【ハルビン國通】北滿各鐵道沿線大豆出廻は漸く一段落を告げるに至つたが昨年十月以降三月までの本特產年度に於ける哈鐵管內主要驛の混保並に普通扱ひは次の如く昨年同期に比し水豆等の關係から品質低下混保品激減が目立つてゐる（單位車）

	本年	昨年
混保	九・九三三	一三・三四四
普通	三・六七七	七・一〇一

尙ほ各線別にみると

	混保	普通
濱北	三・三三九	六・九三二
拉濱	五〇一	二八二
濱洲	三五六	一・五七六
濱綏	一六九	九四九
京濱	四・七八三	二・九一三
其他	六一六	一・一四
合計	九・九三三	一六・七二七

池田成彬氏 三井合名を引退

【東京國通】三井合名會社停年制により現合名筆頭常務池田成彬氏は五月一日を期し三井關係一切の事業から全然手を切る事となつた

同氏は最近の社會情勢に鑑み辭意を表明して居たが、三井同族では同氏多年の功勞もあり然も合名常務理事として在職未だ三年八ヶ月に過ぎず、更に關係事業の同氏指導に待つ事切に大なるものある際とて同氏の隱退を惜み極力翻意を勸告した

然し池田氏は飽迄これを肯んぜずこの上は組織を變更して自然隱退の機會を作るに若かずとの見地から今回の停年制設置に至つたものである從つて氏は顧問又は相談役にも就任しないと尙停年制實施に伴ふ人事異動は五月一日の停年制實施當日を以て一齊にこれを發表する筈である

昭和製鋼に供給の 弓張嶺鐵鑛山
質量とも豫想以上に好望

【東京國通】昭和製鋼所の弓張嶺鐵鑛山はリッチ製鋼法に依れる同所の特殊的製鋼作業の上に必須な富鐵鋼を供給する鐵山として貧鑛の大孤山鑛區と共に最も重要視されてゐるが、一昨秋開山以來の採鑛實績及び當初に於ける試掘、採鑛の豫想に違はず極めて良好なる結果を見せ益々有望視されつゝあつたが更に今回豫て採鑛進行に依つて其鑛量乃至鑛質は實に豫想以上のものであること判明するに至り愈よ優秀性が確實となつた、即ち同鑛區は開山以來第一、第二、第三鑛區の中專ら第一鑛區の採鑛及試掘に當りその採鑛方法としては元來鑛脈が山の中央部を山頂より斜下部に向つて走つてゐるので露頭部は手掘中腹部と山麓部は坑內掘を行ふこととし中腹部の坑道完成に次で昨年末山麓部の坑道を掘鑿工事中であつたが、最近坑道約六百米にして遂に豫期に違はず中央部を走る富鑛脈に到達從つてこゝに鑛量豫想の的確性を裏書したものであるが、而かも同地點の鑛石は含鐵分七二%比重五六といふ素晴らしく優秀なる富純磁鐵鑛であり二重の喜びを齎し更に鑛石の積込の便宜から云へば山麓採鑛であるだけに直に貨車積にし得るといふ次第でこゝもと弓張嶺山元の喜びはもとより製所當局も豫想的中の快報に狂喜してゐる

入超最盛期を過ぎ 輸入は減退へ
四月中旬の貿易尻惡化す

【東京國通】中旬貿易は一千四十一萬一千圓の入超を示し本年初頭以來の入超總額は二億四千七百萬圓、前年同期の入超額より六千三百萬圓の貿易尻惡化となつてゐる、而して輸出入の情勢は漸く入超最盛期を過ぎ前年に比し輸出は百九十四萬九千圓增加せるに反し輸入は一千一萬一千圓の減少に當り棉花をはじめ概ね減退を辿りつゝある、又輸出入に亘り前旬雜品の不振は今旬稍々回復し輸出に於て六百萬圓、輸入に於て三百萬圓各增加を示し重要商品が輸出に於て五百萬圓減輸入に於て一千三百萬圓增となり、これが本旬の入超を支配したものである、尙ほ生糸が前旬より輸出金額殆ど動かず八百五十萬圓に止まつたことも注目すべく貿易の基調は綿布、人絹製品の組打ちと棉花輸入の不振をそのまゝ急變すべくもなく轉換期に漸次接近しつゝある

國民政府企劃の 農本局に就て

國民政府では農業振興のため農本局なるものを新設することになつたがその大綱は次の如きものである

×　×

一、農本局は農業資本を調達し農生產品を分配するを以て目的とす

二、農本局は純粹なる公營企業機關とせず、一種の公私合作の組合とし政府より法令を以て之を規定す

三、農本局は政府よりの理事七名を選出す、全國加入の公私銀行は理事六名を推擧して理事會を組織す、政府より理事中より總裁一名副總裁一名或ひは二名を任命し（名義は考慮を要す）局務を綜理す各省に分局を設け、縣に專員を置くことを得

四、農本局の資金は固定資金と流通資金の二種とし、固定資金は三千萬元とし政府より每年六百萬元宛五ヶ年間に拂込むものとす

流通資金には定額なく銀行側選擧の理事が臨時これを審察す、その投資事業の性質、期限は加入の公私銀行が供給必要時機を定む政府は農本局をして農業社債を發行せしむるを得、政府が擔保元利支拂の責任を負ふ

五、農本局の事務は左の一部に分つ

一、農資部

（イ）各縣及び各農村に農業銀行合作社或は農民質屋を設立し、合格せるものに對しては農資部は固定資金內より一千元乃至一萬元を支出し投資して之を獎勵することを得且つ監督考察の責に任ず但し此の投資は流通資金より支出することを得ず

（ロ）各縣及び各農村の農業銀行合作社或は農民質屋は貸付擔保物件を再び農資部に擔保に入れることを得農資部が得たる擔保物件は其性質を審査の上、銀行側理事の同意を得て流通資金の擔保とすることを得

（ハ）農資部は理事會の許可を得て額を規定し各縣及び農村農業銀行或は合作社と相談の上必要ある場合は農民に對し若干の信用貸出を行ふことを得農資部は理事會の審定を經て農業改良資金を貸すことを得、この二種資金は銀行側の同意を經て流通資金より借用することを得

（ニ）農資部は特許のものを除く外直接貸付をなすことを得ず

（ホ）農資貸付の利率は部各地の習慣に隨ひ理事會之を定む且つ若干額を支出して萬一の場合に備ふことを得

農資部貸付に損失を出せる場合は先づ右の準備金を以てこれを補ふ

二、農產部

農產部は左の事務を辦理す

（イ）農資部擔保中の資產部分の處分事務

（ロ）一般農產物の販賣事務

（ハ）農家商家の委託を受けて農產物の代理賣買をなすことを得

（ニ）政府の委託を受けて農產物の調整事務を辦理す

（ホ）重要地點の農產物を準備する、倉庫事務、且つ農本局の許可を得て各鐵路に對し倉庫建築のため廉價にて之が[illegible]借を請求することを得

（ヘ）農產部の必要とする資金は擔保或は割引方法を以て流通資金より借用す

（ト）官營の鐵道汽船は農產物の運賃に關する規定は農本局總裁の意見を求むべし、異議ある場合は總裁から政府に之が裁定方を呈請す

（チ）農本局は各省農區を審定して產額交通狀態によつて五區に分つ、第一年は第一區を第二年は第二區を辦理し五年內に之が組織を完成す

（リ）農本局の損益は政府之が責任を負ひ、每年の決算に缺損を生じたる場合はその額は政府より即時之を補充す、事情の如何を問はず流通資金に危險の虞を發生ぜしめるを得ず

土建ニュース

▲決定工事　●國都建設局

▲東朝陽路附近測溝築造並碎石鋪裝工事

落札　一萬三千五圓　原組
一三・[illegible]　市瀬工務所
一三・[illegible]　葛井組
一三・[illegible]　萩澤組
一三・[illegible]　日滿土木
一三・[illegible]　鐵道工業

▲安民廣場外二衢小鋪石鋪裝工事

落札　一萬三千四百五十圓　福昌公司
一三・七八〇・〇〇　東亞土木
一四・二四五・〇〇　日本鋪道
一四・四七四・〇〇　大信洋行
一五・二七〇・〇〇　高岡組
一五・七四〇・〇〇　榊谷組
一五・七八六・〇〇　岡組

▲哈爾濱地畝管理處暖房裝置工事　●營繕需品局

落札七千四百圓　河村工務所
七・六五〇・〇〇　今井商會
七・八二〇・〇〇　中島平治事務所
七・八五〇・〇〇　第一工業
八・一〇〇・〇〇　勝本商會

第一回
八・二〇〇・〇〇　河村工務所
八・八〇〇・〇〇　今井商會
八・九九〇・〇〇　中島平治事務所
九・二〇〇・〇〇　第一工業
九・九〇〇・〇〇　勝本商會

▲鞍山―七嶺子間災害復舊工事　●國道局奉天建設處

落札六千八百五十圓　鶴井高梨組
六・九二〇・〇〇　鈴木組
七・二三五・〇〇　昭和工務所
七・四四〇・〇〇　西本組
七・五八〇・〇〇　戶田組

▲豫告工事　●國都建設局

▲大同公園ワーレ式桁築造工事

▲順天公園第二第三第五木橋築造工事　開札二件共二十一日　●市公署

▲東安屯堤防築造工事以下四件　開札二十日

▲社宅立信寮增築工事　開札二十日　●大德公司

目下滿洲各地視察中のベルギー經濟使節一行は何分メンバーが何れも同國を代表する一流商人で政治的使命を有せず純商業的に關係者と會同を行つてゐるためかへつて豫想外の好結果をもたらしてゐるといふ▲一行はすでに大連に於いて十六件數十萬圓の商談に成功したが特に新京に於いては滿洲毛皮の購入について其の品質によつては相當大量に購入する用意がある旨を述べたものだ▲そして都合によつては滿洲國內に毛皮製造の一大工場を建設する計畫をも通告したものである、この報を得た蒙政部勸業司では毛皮用としての家畜特に羊の改良についてはすでに研究を重ねて來た所でありかねてよりこれら購入者側の意見を求めて貴重な資料とすべく目論見つゝあつた折柄ではあり、過日代表一行と會見種々意見を交換した由、今後の成行は期待してよからう――「春晴れて巷の風の溫味・鹽」

商況欄
（四月廿二日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片二分一
同先限	二〇片二分一
紐育銀塊	四五仙四分三
孟買銀塊	五一留比四分一
米英爲替	四弗[illegible]仙〇〇
米日爲替	二八弗九〇仙
米支爲替	三〇弗〇〇
スチール	六七弗八分一
アナゴンダ	三七弗八分一
英日爲替	一志二片[illegible]分三
英支爲替	一志二片八分五
印日爲替	七七留比二分一

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙七七
五月限	一一仙四二
七月限	一一仙一二
十月限	一〇仙三七
十二月限	一〇仙四〇
一月限	一〇仙四四
三月限	一〇仙五〇

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二〇三留比
オームラ	一八八留比
ベンゴール	一六二留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	九九仙八分三
七月限	九二仙八分一
九月限	九〇仙八分三

▲カルカツタ麻袋

限月	相場
當筋	二三留比八分三
先筋	二〇留比一六分三

金銀市況

●上海標金　昨引 [illegible]　本寄 [illegible]　步 [illegible]

●大連金鈔票　現物　寄付 [illegible]　步 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 [illegible]

四月廿八日限　五月十三日限

爲替相場

●大連鈔票銀大洋　現物 [illegible]

▲上海爲替　▲日本向　第一回 賣 [illegible] 買 [illegible]　第二回 [illegible]　第三回 [illegible]　▲倫敦向 [illegible]　▲紐育向 [illegible]

▲大連爲替　▲上海向 [illegible]　▲倫敦向 [illegible]　▲紐育向 [illegible]

▲阪神日米爲替　第一回 賣 [illegible] 買 [illegible]

▲阪神日英爲替　第一回 賣 [illegible] 買 [illegible]

各地株式市況

▲東京株式（短期）　東新　鐘新　滿鐵新　日產　大新　[illegible]

▲大阪株式（期）（短）　大新　鐘新　東新　日產　日魯　[illegible]

▲大連株式（短期）　五品　豆新　鈔新　鐵新　東新　滿新　二新　日產　[illegible]

▲奉天株式（短期）　滿取　東新　大新　日產　五品　豆新　鐘新　滿鐵新　二新　電甲　同乙　東拓　滿興　優先　日毛　東亞　[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　四月限　寄 [illegible]　引 [illegible]

▲大阪綿花　[illegible]

▲大阪人絹　[illegible]

各地特產市況

▲大連　大豆 [illegible]　豆粕 [illegible]　豆油 [illegible]　高粱 [illegible]

●哈爾濱　大豆 [illegible]　小麥 [illegible]

●神戶　豆粕 [illegible]

新京取引所市況

（四月廿一日前場）

現物（一石値段）　豆　粱　寄 [illegible]　出來高 [illegible]

期（混合百斤値段）　寄　引　出來高 [illegible]

（一白）四月二十二日　水曜　舊三月二日　甲戌　佛滅　破　參宿

●一白の人　出來る丈の働きに安んじて溌慾せざること　申と壬と寅が吉
●二黑の人　人事は成るべく手を控へ自己安全を期せよ　丙と丁と辛が吉
●三碧の人　守ることを先にせざれば魔に乘ぜられ易し　丙と丁と壬が吉
●四綠の人　守勢を執り表に現れず沈默するが無事の日　丁と戌と寅が吉
●五黃の人　座談より進退に窮する程の大事を生ずる日　丙と丁と戌が吉
●六白の人　健全なる步調を取れば急がずとも達せらる　辛と亥と壬が吉
●七赤の人　大抵の事は成功すべき吉日辯舌を愼むべし　戌と亥と癸が吉
●八白の人　他に出でゝの周旋事は不結果に終り易き日　丁と戌と亥が吉
●九紫の人　一攫千金を夢る時は屋根も剝ぎ去らるべし　乙と丙と丑が吉

朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越內之介

農業政策要綱及び農産物増殖方針決す
第二期經濟建設の重要部門 逐次に具体化せん

治安工作の平常化と共に第二期經濟建設階梯に入つた滿洲國に於ては目下農商工各部門につき具體的研究を急いで居るが、就中農業開發の根本方針樹立は農を以て立國の本義として居る國是に照し早急に根本方針の決定をなすべく過般來實業部、民政部、蒙政部等關係各機關に於て協議中であつたが、此程左の如き農業政策要綱及農産物增殖方針を決定逐次具體化する事となつた

農産物改良増殖方針

一、大豆は國內の需要及將來に於る海外市場の狀況を考慮して栽培の統制をはかり主として品種の改良と耕作法の改良により單位面積當收量の增加と品質の改善を行ひ以て生産費の低下と商品化を圖らんとす

一、高粱、粟、玉蜀黍については將來の人口增加を考慮して國內糧食の自給を圖ると共に日本に於る飼料需要量並に日滿兩國內に於て起るべき工業原料としての需要に應じ增殖せんとす

一、小麥は主として北滿に於る品種改良と耕作法の改善により極力之が栽培の指導奬勵を加へ栽培面積二百卅萬町步年產額二千萬石に達せしむ

一、棉は栽培面積卅萬町步繰棉年產一億五千萬斤に達せしむ

一、煙草は米國種黃色煙草の栽培を奬勵し五ヶ年を以て五百四十萬貫の生產に達せしむ、在來煙草は主として品種改良及び乾燥法の改善により品質の向上を圖らんとす

一、柞蠶は優良種繭の配給飼育法の改善により年產額二百億粒に達せしむ

一、テン菜は北滿に於て栽培面積一二、五百町步テン菜根五億斤、砂糖七十萬擔の生產に達せしめ北滿に於ける砂糖の自給を圖らんとす

一、纖維作物中南滿に於てはケナフの栽培を奬勵し栽培面積一八、五〇〇、生產高一八、五〇〇噸に達せしむ亞麻は需要に應じ漸次增殖を圖り將來廿萬町步を目標とす

一、靑麻及線麻は自給自足の程度に止む

一、蘇子、小麻子、ビ麻、胡麻及び落花生等の大豆以外の油脂原料作物の栽培を奬勵して農業經營の合理化を圖る

一、忽布は需要に應じ漸次その增殖を圖り最大限三萬擔に及ばしめ日本の需要に充てんとす

一、果樹は南滿地帶特に今後錦州省、熱河省下に於て奬勵し以て農業經營の改善並に農家經濟の福利を圖る

一、疏菜は品種改良並に栽培法の改善により漸次その增殖を計ると共に貯藏法の改善により國內需給の確立を圖る

農業政策要綱

一、農事試驗機關の整備充實 現在滿鐵の試驗機關と聯絡協調して農畜林產資源開發の基本的試驗研究に着手して居るが土地廣大にして天然要素を異にする滿洲では現狀の四機關を以てしては其の目的を達すること不可能なので試驗場を更に增設しその完備を期す

一、縣駐在農事指導員の配置 產業調査局と協調康德四年末を以て終了する豫定で各縣に專門的技術員を派遣し農業指導並に實情調査に當らしめんとす

一、調査機關の整備 基礎調査は產業調査局に於て康德六年迄に逐次これを完成し又全國農村階級別戶口調査並に勞働調査は關係各部と協力し本年度第一回調査をなし收穫高豫想調査は縣駐在技士の配置完了の康德四年を以て本格的組織を備へるので政策の樹立運用に資せんとす

一、農業指導者の養成 農林技術員養成所、講習會等の機關に於て農事關係者の教育を行ひ康德七年迄に各縣實業科並に農會の人的條件を完備せんとす

一、農業者の團體組織化 全國的に農會の改組を行ひ縣農會を單位とする農民團體を組織し更にこれと並行して保甲制並に區村制の確立に伴ひ之と關聯する簡易なる協同組織をとらんとす、農會は政府の指導を直接農民に徹底せしむると共に政府の側面的協助者として農家の經濟向上の斡旋と共同事業の指導をなし將來に於る綜合的農業團體組織の完備に備へしめんとす

一、農業氣象觀測網の完備

一、地方勸業施設の充實 各縣

一、模範農村の建設 一村三助成全國配置三年完了前後五年にて第一次建設を終る豫定

一、農業回復金融斡旋 農業金融制度の確立迄の便法として從來の春耕貸款を縣償による農耕金融として堅實性を與へ更に返濟方法に改善を加へて資金の枯渇、靑田賣買並に高利貸借の是正に資す

一、特產物の販路擴張 主として特產中央會に之が調査研究を行はしむ

一、荒地の恢復

一、農業倉庫の設置 農業倉庫を各地に設置しその金融により農家の賣急ぎ靑田賣買を防止し機構合理化及び販賣の斡旋により運鎖の改善を圖り一般農民の利用に便せんとする最初北滿に於て中銀保有糧棧施設の存する箇所又は新線出廻地にして舊糧棧なき地方或は主要出廻地で穀物檢査の施行上必要なる地點等約十ヶ所に於て之を實施し、その基礎を固めた後廣く全滿に及ぼさんとす

一、自給經濟の奬勵

暫行懲治叛徒法は滿洲國の治維法
適用の死刑は凌陞等が最初

元興安北省長凌陞以下六名の被告人に對し滿洲國高等軍法會審で適用された暫行懲治叛徒法は日本における治安維持法に相當し大同元年九月公布されたもので本法によつて死刑に處せられたものは今回が最初である、同法は十五條より成り

第一條 國憲を紊亂し國家存立の基礎を急殆若は衰退せしむる目的を以て結社を組織したる者は左の區別に從つて之を處斷す

一、首魁は死刑

二、役員其の他指導者は死刑又は無期徒刑

三、謀議に參與し又は結社に加入したる者は無期徒刑又は十年以上の有期徒刑

第四條 第一條の目的をて以外國又は外國人と勾結したる者は死刑又は無期徒刑若は十年以上の有期徒刑に處す

と規定してある、從つて從來も藍衣社又は中國共產黨に關係し同法によつて處罰された例も少くない

伊國政府は
聯盟創設の精神を尊重せよ 理事會で決議案可決

【ジュネーヴ廿日發國通】聯盟理事會は廿日午後の會議で各國代表の發言あつて後左の如き決議案を全會一致可決、イタリー政府に對し和協工作への協力を要請した

決議案成文次の如し

聯盟理事會は十三人委員會の報告を諒承し十三人委員會が國際聯盟の機構內に於て且聯盟規約の精神に基き戰鬪行爲の停止、平和恢復を企圖し兩交戰國に提示した要請を確認しエチオピア政府が三月五日聯盟規約の精神に基き紛爭處理の交涉に入ることを受諾した旨記錄に止む、理事會は戰鬪行爲が停止するに至らず聯盟規約と兩立せぬ旨の報告を受け、從つて聯盟規約に基く諸義務の遂行を必要とする如き事情の下に於て依然戰爭が繼續されてゐることを遺憾とし各國政府の協力を必要とする刻下の情勢に於て、イタリー政府がエチオピア政府との紛爭に就き國際聯盟が聯盟創設の事情より當然期待出來るところの精神を支持するようイタリー政府に對し要請を通達す、更に理事會は伊エ兩國政府が窒息性、毒性又はその他の瓦斯及び細菌學的戰爭方法を戰爭に使用することを禁止する、一九二五年六月十七日の議定書に於て拘束される事を想起し一切の締約國が右條項を履行する必要ある事を確言す

米海軍長官代理 主力艦二隻建造を力說

【ワシントン廿日發國通】スタンドレー海軍長官代理は廿日ルーズヴエルト大統領に一九三七年度に於て主力艦二隻の建艦に着手する必要あることを力說した、ルーズヴエルト大統領は海軍長官の要請に對し諾否を確答せず單に考慮する旨を述べたに止めたと解される

世界の大勢は局地的安全保障確立へ
我政府東亞政策の確立に邁進

【東京國通】國際聯盟は遂にエチオピアを見殺しにし世界平和維持機關たるの資格を完全に放棄してしまつたので東亞安定維持の唯一の責任者たる帝國政府の關心は聯盟の威信問題を離れて歐洲、南北アメリカ並びにアジアの各平和機構の確立に向つて居る事は注目すべき事である、即ちフランス政府は去る七日國際聯盟に對して歐洲平和再建に關する提案を行ひ歐洲の集團的安全保障强化の具體案を明示したが要するに歐洲聯盟を創設して歐洲相互援助條約を締結せんとするものであり之が好個の對象をなすものはアメリカ政府の提稱する汎米平和會議であつて之に參加を決定したチリー大統領ハルマ氏の言ふ所によれば汎米會議に於ては汎米通商規約、汎米安全保障條約、歐洲の紛爭に對する汎米中立確保の規約等が論議さるべく要するにアメリカ洲はアメリカ洲だけでもつて團結すべしと言ふのがその目的であると傳へられて居る以上の如く世界の情勢は普遍的平和主義の空論より離れて漸次局地的安全保障確立の方向に向ひつゝある事は帝國政府が多年の主張たる東亞政策の確立遂行に就て十分な根據を與へるものとして諸般の調査準備を行ふ事となつた

"日滿支親善の爲微力を盡し度い"
池遣滿使節過奉歸國の途へ

【奉天國通】遣滿使節池宗墨氏一行は廿一日午後二時八分着「あじあ」で大連より來奉同十五分發直通列車で在奉官民の歡送裡に一路歸國の途に就いたが驛頭池宗墨氏は左の如く語る

滿洲國訪問の重大なる任務を全うし今日滿洲の地を去るに當り各方面より寄せられた絕大なる御歡迎に對し厚く御禮を申上げます、申すまでもなく滿洲國と我冀東政府とは凡有る觀點から水魚の關係にあるのでありますが、今回の滿洲國訪問により一層此感を深くしました、歸國の上は日滿支三國の親善關係助長の爲微力を盡し、滿洲國皇帝陛下の御聖旨に副ひ奉るよう努力致す覺悟であります

軍狀を奏上
川岸、中山凱旋將軍參內

【東京國通】滿洲に於て川岸部隊長の勇名をはせて今回第十二師團司令部付に補せられた川岸文三郎中將並に同じく滿洲より凱旋した新任軍馬補充部本部長中山蕃少將は廿一日午前十一時卅分宮中に參內、表御座所に於て天皇陛下に拜謁仰付けられ夫々軍狀を奏上したるに陛下には種々有難き御言葉を賜ひ兩將軍は光榮に感激して正午御前を退下した

"始政記念日に際し市政の一般を語る"
―韓特別市長の放送(完)―

本市長は昨康德二年五月二十五日金壁東氏龍江省長榮轉の後を承け乏しきを以て國都市長たる重責を負ふ身となりまして夙夜其の責任の重大なることを自覺し身命を賭して市政の向上發展に努力し上は皇帝に對し奉り下は三十萬市民に對し其の責務を盡したいと念じて居るのであります

而して建國以來前任市長以下の奮闘の跡を繼承育成することと勿論でありますが尙施政の改善向上を要するもの尠からざるに鑑み七月一日以て施政綱領を發表し以て國都施政の準據すべき指針を定めたのであります即ち

一、王道國都としての面目を自覺し市政全局に亘り之れが刷新を計るべく「政治の王道化」を期すること

二、日滿兩國精神一體御聖旨を奉體し兩國市民の和親協力を計り以て徹底的なる日滿の一體化を期すること

三、政治の王道化と日滿の一體化は先づ我等の國都新京に之れを具現强化し全滿の基範たるべく「官民の一心化」を期すること

之れを實現する爲先づ八月一日を以て市公署行政組織の改善をなし組織を合理化し且つ署員の責任の存する所を明らかにしたのであります更に又特に委員を設け市政五ヶ年計畫を立案せしめて具體的方針を定めたのでありますこれが計畫內容に就ては何れ各科長より詳細なる說明がある筈でありますから茲には省略して其の根本精神を申上げて置きませう

一、財政の基礎を定め市民の負擔の公平を圖ると共に將來に於ける市政の不安なからしむること

二、王道政治の徹底を期する爲教育施設を擴充し就學の機會を均等にし、救貧其の他社會施設をなし且つ產業を助成し積極的に市民の福祉を增進し、衞生、土木其の他施設を整備し市民の便益を圖ること

以上の精神を以て着々其の實行をなしつゝあるのでありますが之を貫くには「官民の一心化」即ち一致協力が大眼目でありまして本市長は特に茲に意を致して居るのであります故に就任當初に於て署員は市民の公僕たる氣持で總て諸事親切叮嚀の處し之れを聊かも輕侮するが如き行爲を絕對に戒むべきことを一同に訓示し且つ官の意圖は漏れなく市民に傳へらるゝ樣又市民の意志は充分に官に於て知り得る樣萬端の處置を講じつゝあるのでありますこれが爲には先般設けられました隣保委員、保甲役員等は特に官民の中間に立つて所謂「上意下達、下意上達」以て聊かも蟠まりなく官民の意志疎通に努力して貰はなければなりません

其の他ラヂオの普及により民衆教育の向上、上意の徹底等の事に就て目下計畫中なのであります

特に前述の通り特別市政に重要なる役割となつて居る自治委員會は市民の代表機關でありまして市政の重要なる事項は總て該委員會の參與議決を經て實行して居るのでありますから之等の委員に依つて充分民意を汲みつゝ市政は施行せられて居るのであります

何卒市民諸氏は此の精神を汲んで充分官の意圖を理解し衷心より市政の向上に協力せられんことを望むのでありまして不知半解により疑念を持ち甚しきは官をうらむ等の所爲なき樣希望あらば夫々順序を經て請願し又は當路者に面談する等により充分の理解を以て官を信賴依據することが大切であります本市長は正しき市民の聲を聞くことは最も希望することでありまして之に依つて初めて明かるい市政が行ひ得るのであります王道の根源は各自が各其の分を行ふことでありまして本市長は市民諸士は父母兄弟の情を以て和氣靄々各々其の分を守つて以てよりよき國都の完成に努力したいと思ひます

×　×

翻つて世界の現狀を見るに國際間の信義は今や地を拂ひ各々自國の利害のみに汲々たる有樣でありますが獨り日滿兩帝國の友交のみは異彩を放つて居るのでありまして兩帝國の理想と信念とは完全に一致し詔勅宣せ給ふ如く「一德一心」でありまして之はやがて東亞大同團結となり、而して其の餘德を以て世界を同化し遂には友邦帝國の皇道、我國の王道これ俱に同一理想である指導精神を以て人類世界に理想郷を現出せんとする曙光を見つゝあるのであります國都新京は我帝國の心臟でありまする心臟健ならずして人體の健康を保ち得ぬと同樣國都新京に於て此の大理想が實現せられなかつたならば何れの日斯の如き聖業を成就し得るでありませう此にかてか我等國都市民の責任や實に重大であります

我等市民は同胞三千萬の樞軸であり代表である且つ模範であらねばなりません茲に於て我等國都市民に充分に其の重責を自覺し各人總て王道精神の會場と日滿一體の實を發揮することに勉めたならば廳て東亞全局進んでは世界萬邦を此の道德的偉光に浴せしめ詔勅に宣せ給ふ「東邦道德の精華の發揚」をなし得るのでありまして人類に對する偉業之れより大なるはなしと云はねばなりません

吳れ吳れも世界の道義的指導は日滿一體により始めてなし得べく日滿一體の實現如何は懸つて我等國都市民の双肩にありと云つても過言でないであります

此點を充分了解して常に其責任を自覺し我市民の行爲が我日滿兩帝國延いて東亞の大局に如何に大なる影響があるかといふことを忘れぬ樣にし大市民たる自信を以て行動して貰ひたいと思ひます

今井中將滿支視察へ

【東京國通】兵器本廠附今井中將は本月末東京發約一ヶ月の豫定で北支を始め滿洲國の現狀を視察の上南京、上海に赴き國民政府要人と會見日支關係打開に就き重要意見を交換する事となつたが、川越新駐支大使と相前後しての渡支であり、又曩に決定せる駐支大使館附武官喜多少將も赴任の途にあり日支關係の局面打開が一擧に行はれる事が期待されてゐる折柄今井中將の渡支は注目されてゐる

綏芬河ソ聯領事更迭

駐哈ソ聯總領事スラウツキー氏より施外交部北滿特派員への通知によれば駐綏芬河ソ聯領事ステリマハ・エメリヤンワシリエヴイチ氏は既に離任歸國し後任として外務人民委員部よりゴルブツオフ・エフイム・イワノヴイチ氏が任命せられ近日着任するとのことである

來栖駐白大使歸國

北滿視察を終へた駐白大使來栖三郎氏は廿一日午前十一時卅二分着列車で着京、午後一時四十七分發「あじあ」で大連經由歸國の途についた

米大統領六月カナダ總督訪問

【ワシントン廿日發國通】ルーズヴエルト大統領はカナダ總督トウイーズ・ミユーア卿の要請に基き來る六月オツタワを訪問、アメリカ、カナダ兩國間の諸懸案につき親しく懇談を遂げるに決定したと解される、ルーズヴエルト大統領はミユーア總督と會見の上特に求償通商條約案、セントローレンス河の水利權問題汎米會議案等につき意見を交換する意向とみられる

陸軍航空機增加案 米國下院通過

【ワシントン廿日發國通】アメリカ下院は廿日民主黨議員ウイリアム・ロジヤース氏提出の陸軍航空機增加案を可決し即日上院に回附した、同案は今後五ヶ年間に陸軍所屬機を四千臺に增加せんとするものであるが下院軍事委員會の全幅的支持により下院本會議を通過するに至つたものである

蒙古王族訪日團一行招待宴

【東京國通】來朝中の蒙古王族陽倉札布氏一行十五名の歡迎會は廿日目黑の雅敍園で開かれ主催者善隣協會の井上、大島、村田の各理事、外務省桑島東亞局長、參謀本部高橋中佐等約三十名來會、一行の旅情を犒ひつゝ歡談盛會裡に九時散會した

東條警務部長赴安

東條警務部長は用務を帶びて來る廿四日午前七時新京發安東に向ひ廿六日歸京の豫定

人事往來

▲連修氏(首都警察副總監)二十一日午後奉天より
▲來栖三郎氏(駐白大使)同奉天へ
▲李文炳中將(新京地區司令官)同吉林より
▲尹寶衡少將 同
▲淸水中將 同奉天へ

航空往來

▲島信雄氏(淸水組)二十一日午前延吉へ
▲櫟尾喜一氏 同
▲山田榮太郎氏(木材業)同ハルビンへ
▲前田均氏(航空會社員)同
▲織田鐵久郎氏(慶白縣參事官)同
▲田中[illegible]夫氏(朝鮮總督府遞信事務官)同
▲小林角太郎氏 同
▲淸水喜重氏(陸軍中將)同
▲川江正敏氏(砲兵大尉)同
▲張保先氏(會社員)同午後ハルビンより
▲立松芳次郎氏(大連遞信局員)同大連より

社説　有田外交と大陸政策　三國共同防衛陣の結成へ

一

廣田外交の本質は、いはゆる協調外交にあつたと言はれてゐる。その重點は、むしろ對ソ聯關係にあり、對支關係に於いては、專ら重光次官の所信によつて支配されてゐたこと周知の如くである。今や非常時日本の外交重任を負ふ面々には變革を見た。嘗年時代に天津總領事たり、その外交官生活の大半を支那に送つた有田氏が新たに登場し、同じく哈爾濱に於ける官補より始めて吉林總領事、その他各地を歷、現に天津總領事たる川越茂氏が新駐支大使として赴任することとなつてゐる。かかる編成は、わが大陸政策の新しき展開に備へたものとして最も注目に値ひするものでなければならぬとわれらは考へる。

二

現在の支那の情勢は、滿洲事變、上海事變以來排日の氣運が上下をあげての國民的感情となつてゐると見るべきであらう。たとへ、政府と政府との交渉が圓滑に進んだとしても、それはつひに砂上の樓閣たるを免れぬであらう。日本は、かくの如き支那の國民的感情をよく領導し得るところの外交政策を取ることが必要である。でないならば、日・支國交の調整といひ、日・滿・北支の合作といふものもつひに紙上の設計に終るのが關の山であらう。有田外相も、川越氏もよくそれを知つてゐる筈である。われらは其處に大なる創造を待望する。

三

傳へられてゐる有田外相の外交演說草案に、對支政策に關しては、日・滿・支三國のゆるぎなき提携を主眼とするとある。而して、日支關係の調整に當つては特に赤化勢力の東漸に對して、三國共同の防衛陣を形成するといふのである。又北支に對しては從來の如き自治運動の助成等、支那側を刺戟するところの方策は可及的にこれを避け、滿洲國の治安維持と日・滿兩國の北支への經濟的進出の二點を北支地方政權をして確實に保障せしめるやうに指導する。

こゝにわれらは三國共同防衛戰線の結成が當面の課題として取り上げられてゐるのを明瞭に確認する。それはまちがひなしに、わが大陸政策の現段階に於いての遂行が、對支外交と對ソ聯外交とを微妙な聯關の中に置いてゐることを語つてゐるものである。曾つての「三原則」はすでに今日の變局の中に在つて「調整」され終つたと見るべきであらう。有田外交の中心的使命はアンチ・コンミユニズムの共同をいかにして創建するかにある。そのためにはなほ、國民政府の認識に強力的な革新が與へられる要がある。支那赤軍の猖獗は良き教訓だ。

注視の的外蒙事情（十）
外蒙の變遷とソ聯邦の外蒙侵略

二、白衛軍の外蒙占據

シベリアの赤白戰に敗れたウンゲル軍はパルチザン隊の攻擊から逃れて外蒙古に入ると同時に外蒙の獨立を宣言して東部蒙古方面から庫倫に攻め入らんとしたが、第一回は支那軍の爲めに擊退されて目的を達し得ず車臣汗地方に退却したがその後住民を味方に引入れ軍隊を補充して庫倫を再擊、支那軍との雪辱戰に美事勝利を得て一九二一年一月六日庫倫を占領、活佛を擁して外蒙獨立政府を再建した他方ウンゲル軍の入蒙說が喧傳されるやセミレチヤスク方面の反革命戰に敗れて西部蒙古に遁入せる白衛軍の殘黨はウンゲル軍の勢力と合體すべく東方への移動を開始し、科布多はアンネンコフ一派によつて占領され白衛軍の勢力は外蒙全土に橫溢し、赤露に對する新しい軍事的脅威の根據地が庫倫を中心に展開されんとしたレニンはこの新重壓を打開すべく第八回ソヴイエート大會（一九二〇年十二月）で次の如く述べてゐる

吾々はウンゲル軍の殘黨が未だ打破されてゐない事、それは近い處に隱されて居り且つ軍隊の復活を援助する資本主義國の配慮と保護を受けてゐる事、白衛軍團體が四散せる兵力をウンゲルの指揮する勢力と合して折あらばモスクワを再び襲擊せんと熱中してゐる、だから吾々は凡有る事情の下に於て戰爭準備を續けねばならぬ

レニンのこの固い決心の下に外蒙に群がる白衛軍勢力の掃討、即ち赤軍の外蒙征服が行はれ、それと前後して唐努烏梁海の懷柔に手が廻はされた、因みにこれは外蒙をソ聯の羈絆下に繋ぎその外壁たらしめんとの軍事的要求から出發した外蒙赤化政策のスタートであつた、此外蒙進出に當りレニンはその革命工作々戰たる外蒙の急進分子を道具に使ふことを忘れなかつた

三、外蒙政府の成立

これより先き支那の强要によつて外蒙の自治權が取消されるや、獨立派の領袖達は一黨を結び、共和政府の樹立運動を企謀したが、この計畫はウンゲル政府の成立によつて達成の好機を逸し、再起の機會を掴むべくソ領に逃入した、ソ聯はこれらの亡命客を歡待し、その操縱のもとに蒙古國民革命黨を結成せしめブリヤート族の親ソ派青年達と共に赤露軍の武力を背景とし、蒙古革命運動の準備を進めしめた、黨は前記レニン演說直後一九二一年二月一第一回黨會議を恰克圖で開き、ソ聯の使嗾によつてウンゲル軍に對する武力鬪爭の開始と、赤露軍の援助を仰ぐことを決議し翌三月、恰克圖の隣地、トロイツコサフスクにチヤーゴル・チヤツプを宰相とする最初の親ソ政府即ち蒙古臨時革命政府の組織を見た、そしてこの時の陸軍總長兼國民軍總司令官はスーホーバートルであつて、斯くて赤露軍を背景として武力鬪爭の準備が急速に進められ、三月末、先づ國境駐屯の支那軍を一蹴して賣買城を占領し、次いで北進し來つたウンゲル軍を恰克圖附近の國境線において激擊、擊破し六月六日赤露軍を主體とする蘇蒙聯合軍は庫倫を占領し外蒙古國民革命政府をこゝに移した、次いで赤露軍は諸處に陣據せる自衛軍の殘黨を外蒙の全土から完全に驅逐する爲の掃討工作に移り、科布多地方にまで侵入し、翌二二年の初頭概ねその目的を達成した、斯くて赤露軍の自衛電掃討の任務を果した、後も依然外蒙から撤兵せず、のみならず赤露軍監視のもとに外蒙の政治的赤化政策が進められた

廿三日から六日間　森林事務所長會議　伐採、保護策等を協議

二十三日より六日間に亘り實業部會議室では森林事務所長會議が開催されるが全滿二十四ヶ所の森林事務所長をはじめ實業部より丁大臣、岸林務司長以下林務司各科長及國都建設局、市政公署、民政部、關東軍より各關係屬官出席、昨年度官行伐採の經過報告並三年度國有林伐採計畫、豫託金、旅費規定、森林保護組合設定、集團伐採地警備等に關し協議される筈である、なほ同會議々事日程は左の如くである

▲二十三日（午前九時）
一、實業部大臣訓示
二、林務司長說示
三、關東軍司令部職員講演
四、民政部職員講演
（正午休憩）
五、諮問事項答申

▲二十四日（午前九時）
一、諮問事項答申
（正午休憩）
二、協議
康德三年度國有林伐採計畫に關する件

▲二十五日（午前九時）
一、協議
1、康德三年度國有林伐採に關する件
（正午休憩）
2、本年度收入見込に關する件

▲二十六日（午前九時）
一、協議
1、豫託金に關する件
2、旅費規定に關する件
3、森林保護組合設定に關する件

▲二十七日（午前九時）
一、協議
1、集團伐採地警備に關する件
（正午休憩）
二、各事務所提案事項說明

▲二十八日（午前九時）
一、監察院審計處注意事項說明
二、庶務、會計、文書各科注意事項說明
三、林政科所管事項の注意並打合
四、林業科所管事項の注意並打合
五、閉會

ドイツ問責の聯盟理事會

ライン非武裝地帶に出兵した獨逸を問責する爲め去る三月十九日、ロンドン、セントジエームス宮に開かれた聯盟理事會は遂に全會一致で獨逸問責案を可決した、寫眞は當日の理事會の光景

東西蘇尼特旗の家畜斃死數　五十萬に及ぶ　餓に泣く內蒙の人々を救へ

綏遠、察哈爾兩省に含まれた內蒙地方特に察哈爾盟ウランチヤツプ盟シリンゴロ盟地方の雪害による家畜の死亡數は夥しい數に上り居り、家畜を唯一の生活手段とする同地方住民は餓死するもの續出、日滿側では同胞の誼から之が救濟の爲義捐金を募集しつゝあるが最近確實な方面へ達した情報による同地方の被害狀況は左の如きものである

一、西蘇尼特旗全旗の被災統計

西蘇尼特旗全旗の被災人口數は六千二十八人で斃死家畜數は

	頭數	金額
羊	一三三、〇三三頭	八三、一三六元
牛	一〇、七五八頭	三三三、七三〇元
馬	一、三六八頭	六九、九六〇元
駱駝	一、一四一頭	一〇四、一〇〇元
合計	一五六、三〇〇頭	一、三〇八、九六六元

而して家畜殘在數は一一、九〇〇頭で僅かに全數の七パーセントに過ぎない

二、東蘇尼特旗被災統計

東蘇尼特旗全旗の被災人口數は七千百七十人で家畜の斃死數は

	頭數	金額
羊	三三四、二一三頭	四〇〇、七六〇元
牛	二一〇、一六六	六〇四、九六〇元
馬	三、六一三	一八〇、六〇〇元
駱駝	一、七三三	一七三、五〇〇元
合計	三六〇、〇二三頭	九六五、九五八元

而して殘存家畜數は二九、三七九頭で僅かに全數の八パーセントに過ぎない

丁香廬漫筆（九五）

◎坐漁莊主人

西園寺公は夏御殿場に往かれる外は大抵興津坐漁莊に起居されてゐるやうだ、坐漁莊其物は渡邊千多子の建てた別墅であり坐漁莊の名も同子の命けられたもののことであるから此二つは陶庵公の趣味とは餘り關係なきやも知れず況や公自身『坐漁莊主人』と號せらるるか如何かなど猶のこと付度の限りで無い。

×

唯此の數年來の公の行藏から觀て如何にも坐漁莊主人らしく思はるゝのでこちらから姑く斯ぐ申上ぐる丈の話であ行つて見たことも無いが坐漁莊と云ふのだから恐らく極めて海に近かく坐つて居つても釣が出來るとの意味でがなあらう。面白い名前である、そう俗ではない、命名者に多少の風雅人を認めてよいと思ふところで老公御自身だが、別に釣などして娛むでも無く暇な時は新刊の佛蘭西本でも讀み耽つて居らるゝだらうと想像さるゝ次第である。

×

筆者は平素老公に對して相當尊敬の念を抱き居るが爲めに極めて上品風雅に『坐漁莊主人』などと申上ぐるのであるが、もつと下世話に砕けて云ふなら『釣堀の親爺』と言つて除け度い處である。話は齋藤內閣成立の初めに溯る、釣堀の內の魚は荒く綸は弱い、弱い綸で荒い魚を釣上げるのは相當六ヶ敷い仕事であるが上手な人の釣るのを見てると魚に釣針を引掛けた丈けで其魚の躍るに任かせ走るに隨ふてチツトも逆らひもせず無理もせぬ、そうかと云ふて全然放任でもない時に出鼻を挫いては氣勢を殺ぐ、こんな風に二十分でも三十分でも氣永に綸を游ばせながら對手の魚の弱るのを待つて最後に難なく釣上げる。上手な自信のある奴になると最初から馬穴を持つて出掛けて往く、そして廉い弱い綸を買ふては件のコツで幾尾も釣上げ馬穴に一杯持つて歸り夕飯の菜にしたりなどするのがある、こんな連中に會ふては釣堀も御難である

×

『釣れますかなどと文王話掛け』といふ古川柳があるが、自から漁せぬ坐漁莊主人は弱い綸で荒い魚をコナして巧に釣上げる斯道の名手もがなと種々物色の結果、海育の齋藤さんに白羽の矢を立てた、兎に角偉い眼識である。針と綸を授かつた齋藤子は案に違はず極めて氣永に仕事をやり焦せる風など微塵も無かつた。國民は少々業を煮やしてスロ耄などと罵つた。然し坐漁莊主人から見れば元々此のスローモーを見込んでの權衡であるから別に御不滿は無かつた筈だ只惜しい事に時々出鼻を挫いて魚の氣勢を殺ぐといふコツは呑込めぬらしく此點釣堀の馬穴組に一籌を輸した。

この齋藤內閣が餘儀無い事情で總辭職をしたが、老成持重の坐漁莊主人は依然として『弱綸制强魚』の旣定方針を堅持さるゝ結果お鉢ならぬ釣竿が矢張海育ちの岡田大將に廻つて來た。世間では齋藤內閣の完全なる延長に過ぎぬと評したが全く共通であつた、ところが此れは赤驚くべきスローモーで國民は遂にノー耄の尊稱を奉るに至つた。

×

ノー耄からスロ耄にそれから次第にピツチを早やめるなら魚も漸次弱るが、其の反對では弱る處か益々鼻息が荒くなるのが蓋し當然の歸趨であらう。そうこうする中に非常な勢で泳ぎ廻り綸も切り竿も折つて仕舞には釣手の喉笛に跳上つて喰付いたから耐らぬ、此が岡田內閣のみじめな最後であつた。さあこうなつて見ると一層のこと毒を以て毒を制すで少々强引にやり相な宇垣さんあたりでもと思つたのであるけれど何樣オルソドツクス派の坐漁莊主人であり八十八歲の御高齡のことでもあるからそういふ危險率の多いことは絕對になさらない、矢張弱綸の主を求めて近衛から廣田に落付いた、魚の方は釣手の喉笛に喰付いたはいゝが同時に己が鼻柱をしたゝか床板に打付けて多少目を廻して居る形であるから、廣田式細竿弱綸でも得意のネバリで巧にやつたら見事釣上げぬとも限るまい、隨分心細い話であるが此方も氣永に見物するか。

日滿教育聯合會幹事會

定例新京日滿教育聯合會幹事會は二十三日午後一時より今月の當番校三笠小學校に開催同校について學校施設の視察および授業參觀がなされる

商況欄（四月廿一日後場）

金銀市況

●上海標金
前引 [illegible]　後寄 [illegible]　歩 [illegible]

●大連金鈔票
寄付 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 [illegible]

▲四月二十七日限　五月十二日限
寄付 [illegible]　出 [illegible]　歩 [illegible]　引 [illegible]　高 [illegible]　安 [illegible]　出來高 [illegible]　不申來

●大連鈔票銀大洋
現物 二六、〇〇　二六、一〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣 一〇三、三七五　第一回買 一〇三、六二五
▲倫敦向　第一回賣 一志二片三二分一　第一回買 一志二片三二分一七
▲紐育向　第一回賣 二九弗八分七　第一回買 二九弗一六分三

▲大連爲替
▲上海向　一〇五、八〇　六、三〇

株式相場

▲大連株式（短期）　寄　引
五品、豆新、錢鈔、東新、滿鐵、二新、日産、鐘紡　[illegible]

▲奉天株式（短期）　寄　引
滿取、東新、大新、日産、鐘新、五品、豆新、滿新、二新、電甲、同乙、東拓、東亞、滿興、滿毛、優先、日晉　[illegible]

▲營口向　六、二〇〇　六、一〇〇　一〇五、七五　五、八五　六、二〇　日來高 四萬五千

各地商品市況

▲橫濱生糸　前場引　後場寄
現物 [illegible]　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大連麻袋
現物 三八錢　四月限 [illegible]

各地特產市況

●大連大豆　寄付　引
袋入、四月限、五月限、六月限、七月限、八月限 [illegible]

●同豆粕
現物、四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]

●同豆油
現物、四月限、五月限、六月限、七月限、八月限 [illegible]

●同高粱
現物、四月限、五月限 [illegible]

●哈爾濱大豆
五月限、六月限、七月限 [illegible]

●同小麥
五月限、六月限、七月限 [illegible]

●神戶豆粕
四月限、五月限、六月限、七月限、八月限、九月限 [illegible]

新京取引所市況（四月二十一日後場）

現物（一石値段）　寄　引　出來高
大豆　—　—
高粱　二一、四〇　三車
小豆　二二、二一　二車
玉蜀黍　—　—

定期（混合百斤値段）
大豆四月限　五、九六　六、〇四　六車
五月限　五、九〇　五、九八　四車
高粱　—　—
四月限　五、一〇　—　一車
五月限　—　—

手形交換高（二十日）

金票 [illegible]　鈔票 一枚 [illegible]　國幣 [illegible]

南滿

連鎖街の新繁榮策 皆歩調を合せよ

こ……有志の合議制度組織 更に連鎖會館新設

【大連支社發】新大連驛の出現は必然的に連鎖商店街を大大連の中心にせり出して呉れることになつたので永い年月不振をかこつて來た各商店にとつてもいよ〳〵吾が春を謳歌する時節到來と勢ひづいて來た、從來とても各業態に應じ組合などがあつて各繁榮策は講じてゐたものゝ利害相同じからざる諸種の業態から來る不統一が何時も同一歩調と云ふ譯には行かなかつた恨みがあつたがこれではいけないと今度町內の有志で新たに常榮會と云ふものを組織し積極的に乘り出すことになつた、常榮會は幹事の合議制とし第一回の幹事にまつや、森洋行、勝又、デルコ、泰東洋行の各店が選ばれたが連鎖街前空地の利用法と相俟つて新大連の中心移行に常榮會の働きは大きな期待をかけられてゐる、今一つ連鎖商店街事務所では舊滿電バス車庫跡に約七十坪のホール建築中であるがこれは連鎖會館と稱し諸種の催物に利用出來るやうにし三越、幾久屋、商工會議所等に於て開催してゐる樣な各種の催物の會場に宛て連鎖街への顧客吸引策の一法として廣く利用することになる模樣で竣工の曉には地の利もあり相當利用希望者もあるべく待望されてゐる

挨拶に來社 寛淵放送課長

【大連支社發】前大連中央電話局長にして今回電々本社放送課長に榮轉の寛淵氏及新任大連電話局長藏居滿氏は同道にて挨拶の爲十七日來社した

觀櫻客の バス申込殺到

【大連支社發】大連交通會社では觀櫻客の運輸計畫に忙殺されてゐるが各地より續々貸切バスの申込があり車輛割當に大童である車輛數には限りがあるのでなるべく早く申込んで頂き度いと花に先立つて汗だくの宣傳を行つてゐる

五月三日期し

旅順閉塞記念行事を擧行

【大連國通】過ぐる日露の大戰に旅順港に據れるロシア東洋艦隊を擊破し我陸軍部隊の大陸輸送を安全ならしめる爲帝國海軍聯合艦隊は明治三十七年二月中旬第一回の旅順港口閉塞を敢行したのを最初に續いて同年三月廿七日及び五月三日の三回に亘つて閉塞を行ひ、遂に露國東洋艦隊を港內に封鎖した所謂旅順港閉塞の日より本年は卅二周年に當り旅順要港部ではこれを記念する行事の擧行に就き原參謀長を委員長とし各幕僚、久宗驅逐隊司令、東鄕港務部長等を委員として準備中のところ愈々來る五月三日林中佐指揮の第三回閉塞隊が完全に港口を閉塞して敵の東洋艦隊にとゞめを刺した、第卅二回記念日を期して左の如く嚴肅壯嚴に擧行する事となつた當日は老虎尾、黃金山、黃金臺の三ヶ所から旅大市民に觀覽せしめる外黃上にマイクを据えて全滿全國に當日の盛觀及び現地講演を中繼放送する筈である

一、記念祭典、五月三日午前十時半より
二、港口に於る閉塞模擬戰、午前十一時より
三、黃金山現地講演、午前十一時五十分より
四、司令官招待
五、海軍相撲、午後一時半より

尚ほ閉塞模擬戰に出動する葵、萩、菊の三驅逐艦には各自百名宛希望者を便乘させる筈

内地に負けるなと 花見實況放送

五月三日星ヶ浦と旅順から

【大連支社發】お國の春はスピーカーを通じて各地のお花見實況を聞かされさらでだに浮きたつ春の便に此處滿洲の花も『はや咲け』とばかり待ちこがれてゐるが大連交通會社では諸機關と協議の上五月三日午後六時三十分より星ヶ浦と旅順大正公園にマイクを据付けお花見實況の放送を行ひ內地に負けぬ花に醉ふ春の氣分をそゝることになつたがこの花期の催しものとして、花間に電燈設備を施し、レコードコンサート、森永製菓の福引、寶探し等が豫定されてゐる

御訪日を記念する 大々的諸行事

奉天市公署で記念週間設定

【奉天國通】來る五月二日の滿洲國皇帝御訪日記念詔書煥發一周年記念日に當り奉天市公署では來る廿八日より向ふ一週間を御訪日宣詔記念週間とし記念行事として大々的記念式典、記念講演、映畫會を催する外各戶に日滿兩國旗を掲揚、市內各所に記念アーチ其他諸設備を施し全市を日滿色に化さんと計畫を進めてゐる

健康大連目指し 朝起ラヂオ體操開始

【大連支社發】健康大連を目指して例年大連市主催の朝起ラヂオ體操は年を逐ふ每に參加市民も增加の傾向にあるので本年もいよ〳〵五月一日から開始することになつたが時間は午前六時から三十分間で會期は九月三十日迄每日朝の冷氣をついて掛聲も勇ましく健康大連建設のため全市民參加を希望してゐる、場所は日本橋、伏見臺、光明臺、下藤、嶺前各小學校、大連神社、忠靈塔、聖德太子堂、沙河口神社の十箇處で教師は各小學校專任體操教師に依賴する筈である

東滿

二百六十年の歷史 吉林市城壁崩潰さる

大都市計劃の犧牲となつて

【吉林支局發】滿洲の京都と謳はれる古都吉林も今や時代の波に乘つて現代都市として着々其の面目を改めつゝあるが、今回又都市計劃の犧牲となつて過去二百六十年の歷史を誇る市城壁が「市街發展の障害」の汚名を着て全部取り除かれる事となつた、現城壁は康熙十二年の建造にかかり自來二百六十餘年幾多の歷史に躍いて居り吉林を知る人々の懷かしい存在であるが今度簡單に忽然と姿を消す所に新舊時代の笑へぬ交錯があり一部有識者間には曩に不評を買つた松花江を踏まぬ樣何等かの方法で一部城壁の保存方が要望されて居る

吉林の春祭り 準備進む

【吉林支局發】吉林神社の本年度、春季大祭に關しては十六日午後一時より民會々議室に民會議員並に各區長の合同協議會が開催され種々協議するところあつた結果、本年度より春季大祭は每年吉林デーの五月十日を本祭りとし九日を宵祭十一日を後祭りとすることに決定、特に本年は市制施行の祝賀を兼ねて盛大に擧行さることゝし、左の係員を委囑して直に準備に着手することゝなつた

△角力 土建協會△花火 中村五郎△大弓 江村武次郎△神輿 砂塚貞吉△庶務會計 水野茂△着 大高和三△設備 濱端誠一△神輿 奥村次六(鐵路局)△清淨 堀川武雄△直會 平尾芳次郎△整理 青年學校生△餘興 岸原兼次郎

吉林鐵路局主催 乳兒健康審査會 來る五月一、二兩日

【吉林國通】乳幼兒の健康增進と育成に關する智識普及の爲め吉林鐵路局の主催する幼兒健康審査會は來る五月一、二の兩日東洋病院にて開催され、五日審査員會議の結果優良兒に對し賞品、賞狀を授與する事になつてゐるが、今回は滿人の生年月日など不詳者多く不可能なる爲め日人乳幼兒のみの審査會である

奉天工業展覽會 六月十二日より開催

【奉天國通】奉天商工會議所では商工都市としての奉天の眞價を一般に發表し、併せて奉天に於ける生產品販路擴張を圖るため來る六月十二日より三日間奉天公會堂に於て第二回奉天工業展覽會を催すことゝなつた

眞鍋新助役挨拶に來社

【大連支社發】難產だつた大連市助役も過般の市會に於て滿場一致現財務課長眞鍋良助氏の就任を見ることになつたが十八日眞鍋新助役は挨拶の爲來社した

奉天省治安隊 各所に討匪

【奉天國通】十七日午後一時頃東豐縣治安隊○○名は同縣石陽に於て双山匪廿餘名と遭遇激戰數時間の後之を擊破した、敵の損害遺棄死體一、負傷五、また輝南縣治安隊第二連は十六日午後同縣大北岔に於て趙匪數十名と遭遇、交戰一時間の後敵は參謀長以下三の死體及び負傷十二を遺棄逃走したが、我方には一名の負傷者もなかつた

滿鮮合流匪 興京を襲擊

【奉天國通】十九日午後十一時滿鮮合流匪約四十名が突如興京縣城に來襲、放火掠奪を開始したとの報に興京駐屯日滿軍警○○名出動卅分に亘り猛烈なる戰鬪後擊退したが、匪は逃走に當り滿洲國警官二名並に鮮農十五名を拉致した

東京憲練へ派遣 由里憲兵隊長

【承德國通】由里承德憲兵隊長は昭和九年六月着任以來管下の治安工作に多大の努力を拂ひ日滿官民より敬慕されてゐたが、今回東京憲兵練習所に派遣を命ぜられ廿日午前八時十五分發列車で日滿官民多數の歡送裡に赴任の途に就いた、なほ由里隊長の留守隊長の職務は祖父江憲兵分隊長が代理執行することゝなつた

赤十字滿洲本部の社員總會開催

【大連支社發】日本赤十字滿洲委員本部では今秋德川家達公の來滿を機會にハルビン新京、奉天、大連の四市に於て社員總會開催に決し各支部主任參集諸般の打合を行つた

鮮滿聯合第三回 商議所理事會

清津に於て開會さる

【圖們國通】廿日から二日間北鮮清津港に於て開かれる鮮滿聯合第三回商工會議所理事會は會場清津府公會堂に於て開催された

第一日 午前十時開會、四元清津會頭の挨拶に始り議事終後記念撮影、了つて高山、天馬山の兩展望臺から市內觀望、埠頭、林兼冷凍工場、水產試驗場、合同油脂、北鮮製油等見學同夜會頭招宴

第二日 議事を午前十時より午後六時迄に了はり、閉會後引續き清津漁港に於る諸設備視察、各種工業見學同夜府尹招宴

以上で終了、今回の出席理事は

(營口)日下清、(奉天)兒玉翠靜、(吉林)松本商吉、(チチハル)峰村豐治(大連)長永義正、(安東)新田忠平、(新京)尾藤正義、(ハルビン)、中西仁三、(鐵嶺)、松崎義造、(四平街)、小名木勳(京城)伊藤正懿、(群山)中尾謹一、(元山)章勳夫(新義州)飯野正太郎、(大田)治田麗八郎、(開城)宮內益男(咸興)富塚梅吉(仁川)藤谷作太郎(平壤)津森忠一(釜山)上田耕一郎(木浦)油谷保三(大邱)吉田由己(清津)勝村長平

の二十三氏、之に圖們から商工會理事會爾諸孝氏を見學の爲出席せしめ、清津散會後一行中の有志十三名を以てする滿洲視察團を案內して歸圖する方針である、尚ほ今回の聯合會に各會議所から持ち寄りの提出議案は左の通りであつた

議案

一、滿洲國に於る度量衡器使用の一般實狀を承りたし
二、滿洲國に於る幣制改革後の國幣の一般使用の實狀を承りたし(以上元山提出)
三、滿洲國に於る電動力の需給狀況及び水力發電調査計畫の內容につき承りたし(新義州)
四、滿洲國關稅改正に關する件
1 財政部と日本政府との交涉顚末と思考さるゝ要項
2 特に朝鮮關係の改正要項
3 各地に於ける鮮滿貿易業者の動向
五、鮮滿鐵道一元說に關する件(以上大邱)
六、在滿各地商總會の現況並に之れと各商工會議所の交涉につき承はりたし(釜山)
七、鮮滿貨物輸送の迅速を期する爲實用車實施につき意見承はりたし(木浦)
八、鮮滿相互商取引上の連絡に關する件(咸興)
九、鮮滿商工會議所聯合會常設實施促進に關する件
十、京城以北、北鮮各地と間島及び東北滿洲各地との間に電話開通に關し促進方協力を請ふ(以上清津提出)

紅軍匪の 隱家奇襲

匪賊を殲滅す

【吉林國通】磐石守備隊今村特務曹長の指揮する討伐部隊は匪情を得て十七日同地を出發、翌十八日午前二時頃紅石山(磐石西南十六粁)に於て紅軍匪二十名の洞窟を奇襲交戰間もなくして敵一名を斃し潰走せしめた、而して同夜馬宗嶺に宿營情報蒐集の結果更に東方五粁の青林谷地に紅軍匪の隱家あるを探知、十九日未明該匪四十名の隱家を包圍攻擊激戰三十分、之に全滅的打擊を與へた、本戰鬪に於て敵の手榴の破片に依り原國盛夫伍長、前田時盛一等兵の二氏重傷し永田一等兵、谷口一等兵は輕傷を蒙つた、敵の遺棄死體五、小銃三、洋砲一その他を鹵獲

密輸私鹽防遏のため 保甲長會議

【圖們國通】間島鹽私局第三總隊長兼圖們辦事處主任樋口六郎氏は就任以來密輸私鹽の防遏と、官鹽の普及に力を注いで居るがこれには管內各部落の保甲長會議を召集しこれに鹽の小賣主をも參加せしめて懇談を遂げしめ、これ等の人々の積極援助によつて此の目的を達成せんとし、十七日圖們第三總隊に於ける圖們の保甲長會議を劈頭に順次管內各地にこの懇談會を開いて訓示並に獎勵を行ひ、小賣店に向つては從來の消極的賣捌より進んで市中への出張巡廻販賣をも行はしめ、密輸鹽の跳梁の餘地なからしむるを期して大活動を開始した

安山洞に 江嶽寺建立

【圖們國通】東滿第一の靈場鎮江山第二世の榮位をかなぐり捨て東滿國境の民衆濟度の爲飄然來錫した飯塚江嶽老師は其後歸依深き某々方面の絕大の支持あり、圖們對岸安山洞に靈地をトし玆に八紘山江嶽寺を創建したが、最近更に有力筋の寄り進みにより十數萬坪の寺域も買收濟みとなり安東採木公司により植樹五千本の植込みも終つたので廿日を以て圖們の宿坊を出發し去年までは匪賊の出沒した安山洞に敢然乘込むこととなつた、聞くところによれば、安東方面の實業家から數萬圓を投じて江嶽寺山門の建立寄附申込みもある由で新寺域には目下專門家に命じて洗園設計中でもあり近く圖們郊外に第二の鎮江山が堂々出現することゝなつた

吉鐵管內 自警村員入村

【吉林國通】吉鐵管內第二期鐵路自警村員は十八、十九の兩日現地に入村したが、京圖線蛟河は十九日午後二時より拉濱線小城は廿日午前十時夫々入村式を行つた

中武盛一氏 圖們居留民會副會長に

【圖們國通】內地人(居留民會)副會長淺井勳氏(鐵道貨物主任)病氣歸鄉のため辭任、缺員の儘であつたが、民會評議員會を十七日開催、選擧の結果滿場一致を以て議員中武盛一氏が副民會長に當選した

ハルビン植樹祭

【ハルビン國通】全滿一齊に擧行された昨日の植樹節、ハルビンでは午前十時より道外公園にて市公署主催の下に各文化機關代表、小學校兒童等多數參列の下に盛大に擧行された、本日の植樹されたものは落葉樹八千本、その他二千本合計一萬本に達した

朝鮮

朝鮮結核豫防協會 豫防デー施行

全鮮一齊に五月廿六日より

【京城支局發】朝鮮結核豫防協會では、過日總督府警務局長室に池田理事長、西龜常務理事外大野學務、渡邊遞信、森專賣、荻原鐵消各庶務課長佐伯警察部長、吳セブランス醫學校長、水島城大教授等の各理事集合し最初の理事會を開催今後の事業計畫について協議を行つたがこゝ一二年は先づ一般民衆に對する豫防知識の普及宣傳に主力を注ぐ事となり同協會及び各道協會共同主催總督府、道、郡その他各團體後援の下に來る五月廿六、七、八、三日間全鮮一齊に結核豫防デー實施の計畫を正式に決定その實施要項を定めてこれが實績擧揚に全力を注ぐことゝなつた

保險に對する 認識昂る

・・朝鮮簡易保險業績・・

【京城支局發】朝鮮簡易生命保險は創業玆に六年六ヶ月、本年三月末迄の契約件數は八十一萬三千百件この保險金額一億五千八百八十萬圓に達し十年度新規契約は二十三萬八千五百五十件、この金額四千七百七十七萬三千七百六十七圓、即ち九年度に比較すれば件數に於て三萬二千三百二十一件、金額に於て九百四十二萬千五百九十三圓を激增し、更に後來の年度に比しても頗る優良な成績を收めてゐるが殊に喜ばしきは最近朝鮮人の新規契約者が逐年增加の傾向を辿り、九年度は總數の八割なりしものが十年度は八割四分に達し、自力更生にする農村振興運動と並行して保險に對する一般的認識の度を一層昂めてゐる

京城組合銀行の 預金利下

【京城支局發】京城組合銀行の預金利下は十四日銀行集會で總會を開き協議の結果既報の如く定期四厘、日歩預金各一厘下げに決し廿日より實施に決定した新利率左の通り

種別		利率
△定期預金	甲年	三分六厘(四厘下)
	乙同	四分一厘(四厘下)
△當座予金	甲日歩	二厘(一厘下)
	乙同	三厘(一厘下)
△特別當座	甲日歩	六厘(一厘下)
	乙同	七厘(一厘下)
△通知預金	甲日歩	七厘(一厘下)
	乙同	八厘一(厘下)
△別段預金	甲日歩	七厘(一厘下)
	乙同	八厘(一厘下)

朝鮮から 植樹節記念に 苗木寄贈

【京城支局發】本年から制定された滿洲國の第一回植樹節を記念し祝意を表するため朝鮮總督府では曩に朝鮮產の各種苗木三十五萬本を安東蘇家屯(奉天附近)延吉の三ヶ所に發送永久に滿洲國の土地に根を下すことゝなつた

家庭

新學期に心掛くべき 通學兒童の心得

學校より家庭の注意が必要 發育盛りに誤るな！

學校衛生と云ふことが大分注目されて來ますが兒童や生徒の健、不健はむしろ學校の罪でなく赤ん坊時代から二十才位までの發育盛りのものに對する家庭衛生の注意にまつものがなかく多うございます。

和服の兒童は帶とか腰卷などの紐で締めつけるために、胸廓の一種の病氣である帶溝（帶で溝が出來る）といふものとなり、肋骨が變形し、鳩胸となり、或は猫背となつて居る者が入學前の子供に既に少なくなかつたのに驚いた事があります、これでは和服ですと目立ちませんが、洋服ならば脊柱の彎曲した場合にもすぐ心づくことができます。所で靴はどうかと申しますと近頃は

××幼兒か×× ろ穿かしてゐる者が多いやうですが、柔らかい子供の骨ではよほど考へてやらぬと出來合ひのものを安いからとて用ふれば、いつか親指とか小指が曲つたり、踵の高いものは扁平足といつて、土ふまずのない足の病氣となつて、遠路を歩くとすぐ足が痛んで來ます。子供のよりやや大きい先の圓みのあるものが宜しいのです。種類はゴムですと柔かいが、空氣が通はぬ缺點がありますから度々取り替へることで、やはり普通の革かヅックの方が衛生的です、女學生に大分扁平足が此の頃増えました。これは靴の關係と運動の不足のためです。足は使へば使ふ程

××丈夫に×× なるものですから、按摩などの專門學校では十分運動を奬勵すべきです。袴もあまり感心しません。運動がまだ不自由です。帽子はなるだけ輕いもので空氣拔のあるものが衛生に適つて居ます。日本人は本來は毛髪が頭を保護してゐますから帽子は被らぬ方がむれてはげる心配もなく却つて空氣浴、日光浴で艶を増すのです。日本人の髪のよいのは冠りものをしないからで洗つて美しくなるのも此理由です。學用品で鞄は肩にかける場合往きと歸りとを右左に替ることで

××背嚢が×× 一番よろしい しかし重過ぎては駄目です。

今の通學兒童の荷は多い傾きがあります、これは學校で十分監督すべきです。

暖くなると 洗ひ張りですネ 御存知ですか？

▽……布海苔の知識

ボツ／＼暖かくなつて日が長くなると洗ひ張りが始まります。あれに用ひる布海苔は一體どうして出來るのでせう。

▽…………△

布海苔の原料は海藻の一種で「まふのり」と「ふくろのり」の二種類あります、元これらは茶褐色の海草ですが海の岩から採つて來たのを、眞夏の暑い時醱酵させ、更にそれを太陽に乾かすと、あのやうにべつ甲色の美しい布海苔が出來るのです。

▽…………△

「まふのり」でつくつた布海苔は上等なので、糸のやうに細い筋が網の目やうにみつちりとつんで出來てゐます厚さも薄くなく、一樣に厚く出來たのが好いのでまふのりばかりで出來た布海苔はネバリも強く、非常に糊として効果があるのですが、値段が高くなるので實際には「ふくろのり」と「まふのり」を一緒にまぜたのを作られます。

▽…………△

「ふくろのり」は筋が糸のやうでなく、ふくろにやうになつて太いのです、これでつくつた布海苔は、目もぐつと荒く、「まふのり」と比べると遙かに粗い粗雜な感じがします。ネバリも劣ります。

中年婦人のお化粧

頰はふくよかに いつも若々しく マッサージが必要です

そろ／＼中年のお仲間入りの頃になると（若い方にもあるが）頰がこけて、なかく苦勢になります、頰さへこけなければ、いつまでも若々しく見えるものですから――それにはマッサージですが、まづコールドクリームをよく

擦り込 んでから、頰のこけた部分を、兩手の指先で摘むやうにするのです、輕く――これを二三十回續けたら、次は掌ではづみをつけて、やはり二三十回輕く叩く、すると頰がぽつぽとほてるから、クリームを拭きとつてしまひます。外側からはかうして刺戟を與へ、内側からは、毎朝齒刷子を使ふとき、刷子は鹽をつけて、頰の裏側と齒齦をよく摩擦するかうして、齒齦を丈夫にして奥齒を大事にせぬと萬が一奥齒が拔けたとき、げつそり頰がこけます。化粧の仕方は、煉や水白粉を使ふより

粉白粉 の方が、頰がふくよかに見えますから、肌色の粉に少しトノコをまぜて、「頰の形によるお化粧の仕方」耳下と鼻筋を濃くして（斜線の部分）頰にぼかすやうに（白粉の濃い方が高く見える）他は平につけ後で頰紅で工夫します。普通頰紅をつける場合は、生地からの赤さに見えるやうに、一度つけてから拭きとるくらゐにしますが、こけた頰をふくよかに見せたいときは、紅をぽつと赤く、割合に廣い部分につけるのです。

今日の話題

△二十二日は兵庫縣淡路島の官幣大社伊弉諾神社と滋賀縣の官幣大社多賀神社の例祭日です

△今日例祭の神社にはなほ愛媛縣の國幣大社大山祇神社、一宮市の國幣中社眞淸田神社、福島縣の別格官幣社靈山神社などがございます。

△明治維新となり高官、公卿、貴族等の行列お先拂と土下座の定めを一切廢止せよと太政官より布告されましたのが慶應四年の閏四月二十二日でありました。

△恐ろしい毒ガスは二十一年前の今日、即ち西暦一九一五年の四月二十二日にドイツ軍の始めて放射したのが、戰爭に用ひられた最初でした。

△二十二日生れの人に細川幽齋（天文三年）山縣有朋（天保九年）カント（西暦一七二四年）等があります。

飲みもの、適溫？ 美味しく飲むには……

▽…飲食物は攝氏十度以下及び四十五度以上は胃腸に害があつていけないと云はれてをり、又飲食物にはそれ／＼食べて最も美味しい適當な溫度があります。

▽…その中最も溫度に左右され易い飲み物の適溫を、攝氏で示すと次の通りになりますサイダー、ソーダ水七度以下、ラムネ十度以下、ビール十度以下、冷水十度以下、シャンペン一度、カクテル三度以下、シェリー酒十度以下、各種白ブドウ酒十度以下、各種赤ブダウ酒室溫、ブランデー室溫、ウヰスキー室溫、日本酒五十度、熱かん日本酒六十度、玉露五十度、煎茶六十五度、コーヒー、紅茶六十五度、お吸物、スープ六十度。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局） 廿二日（水曜日）

（朝）

六、〇〇 建國體操
六、二〇 ラヂオ體操（東京）
六、四〇 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
七、〇〇 初等日本語講座（奉天） 講師 近藤喜助
七、二〇 氣象通報（大連） 引續き 朝の音樂（レコード）（大連）
八、三〇 經濟市況（東京より）
九、〇〇 早晨演奏
九、二〇 料理獻立（奉天）
九、四〇 經濟市況（大連）
一〇、〇〇 家庭講座（大連）
一〇、二五 家庭メモ
一〇、三五 經濟市況（大連）
一〇、四〇 經濟市況（東京）
一〇、五九 時報（東京）
一一、四〇 ニュース（東京・引續き新京）

（晝）

〇、〇一 經濟市況（大連・引續き新京）
〇、二〇 晝の演藝（レコード）
一、吹奏樂 クリエータス バンド 歌劇「トラバトーレ」
二、管絃樂 セレナード名曲集 アルバート・サンドラ管絃樂團 選曲集
〇、四〇 建國體操
一、〇〇 白天演藝（大連） 奉天大鼓 憶眞妃 唱 汪豐武 絃子 婁文忠
一、二〇 ニュース（滿語）
一、三〇 市民講座 關於新京特別市教育狀況 新京特別市政公署教育科長 呂作新
一、五〇 下午演奏
二、〇〇 經濟市況（大連） 引續き日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京）
三、〇〇 ニュース（東京・引續き新京）
三、三〇 經濟市況（大連・引續き新京）
四、三〇 ニュース（鮮語） 引續き 演藝（鮮語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（大連） 唱歌 指揮 千島訓銘
一、齊唱（イ）花まつり（ロ）降誕の歌 西本願寺大連日曜學校生徒 ピアノ伴奏 河村幸子
二、齊唱（イ）春よ來い（ロ）コヒノボリ 大連幼稚園々兒 ピアノ伴奏 前田雪子
大連高等女學生徒 ピアノ伴奏 河村幸子
一、獨唱（イ）子守唄（ロ）セッアルトの子守唄
二、二重唱（イ）白道（ロ）超世の悲願
三、三重唱（イ）ふるさと

（夜）

（ロ）鄕の廢家
五、二〇 コドモの新聞（大連）
五、二五 氣象通報 番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京）
六、二〇 今晩の番組 官廳公示
六、二五 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（哈爾濱）
六、〇〇 花めぐり（第十日）（金澤） 兼六園の夜櫻＝金澤市兼六公園より中繼＝
七、二〇 ピアノ獨奏（大阪）＝桃谷演奏所より中繼＝ レオニード・クロイツアー ＝一八三六年以降のピアノ曲（第三回）＝ ブラームス作品
一、ヘンデルの主題に依る變奏曲とフーガ作品二十四番
二、狂詩曲變ホ長調作品百十九より
七、五〇 小唄（東京）
一、散りもせず 唄 春日とよ金
二、うから／＼ 三味線 春日とよ晴
三、明日はお立ちか 替手 春日とよ絹
四、八重一重
五、夜櫻
八、〇〇 映畫劇（東京） （ロー東京 松崎啓次郎脚色 神田千鶴子 伊達里子 小島洋々 外 伴奏 PCL管絃樂團
八、三〇 時報・ニュース（東京） 引續き ニュース
八、四五 ニュース・經濟市況 氣象通報・番組豫告（滿語）
九、〇〇 舊劇 張義得寶 協和國劇社票友
九、三〇 戲劇（大連） 黃鶴樓 黎明國劇研究社社員
一〇、〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

お料理獻立

新鰊の甘露煮

たゞいま新鰊の美味しい時でございます、これをお辨當のお菜向きにお料理致しませう

【材料】（一人前） 新鰊一本、酒大匙一杯、砂糖大匙一杯、醬油大匙一杯、牛、生薑少々

干鰊をお米の磨水に一晝夜浸してからゆで調味品を水少々で割りこんだ中で煮、ひね生薑せん切をのせて煮つめます

▽……靖國神社の櫻滿開……△

内地旅行便り

新京高女旅行團（十二）

小田原―强羅 ―四月九日―

雨に濡れて强羅行電車が止つてゐる。はや十一時すぎ、一行は少なからず疲れて車内には一抹の旅愁さへ漂ふてゐる窓ガラスを眞珠の玉を作つて流れ落ちて行く細い雨。窓外の景色もぼんやり霞んで目にうつるだけ、時々ひどく木々に吹きつける雨がすごい音をたてゝゐる。雨雲低く垂れた遙かの山には所々花を添へてえも言へぬ眺めである。

「いいわねえ」と、そこゝに嘆聲が起る、電車はトンネルをくゞつて進む、車内は次第に靜か。「坐るとねむくなるわ」

「ほんとにねむい、早く宿屋でねたい」

唯私共の望むは寢たい事、それだけ。

「雨の箱根も格別でせうね」と、話した事を思ひ出して見た。成程雨も亦違つた味はある、が、いざ雨となると、やはり青空をと思ふ。

强羅に着く。丁度十二時。「お腹がすいた」と、云ふ頓狂な聲が耳に入る、だが、多くはお晝も忘れた樣にしよんぼりとベンチに、柱によつて寢不足なぼんやりとした瞳を空にすえてゐる。

强羅の驛を相合傘で出て、雨に濡れた小路辿つて一軒の茶屋につく。お晝をいたゞき暫くの休息をとる。

やゝ元氣を回復した、一行は再び雨の中を電車にゆられて宮ノ下に引返し奈良屋に入る此の宿は聞きしに勝る感じのよい處、のんびりとお部屋で休んでゐると、樂しいメロデーが傳はつて來る。下にある應接間の蓄音機をかけてゐるのだ。

早速いで湯にひたつてゐる人もある。

此處まで來てはじめて存分に湯泉情緒を滿喫する事が出來た（五年森下彌生、山田和子記）

宮下―熱海（上） ―四月十日―

十日午後二時四台のバスを連らねて、宮下の旅館を出發しけむる雨の中を箱根に向つた道はつゞら折の上り坂、今登つて來た道を眼下に見つゝ、急カーブを切り乍ら登つて行く。

すく／＼と生ひ立つた杉木立を右に、左は高い絶壁。ブル／＼とエンヂンの音は胸苦しいばかりに高くひゞいて來る。

山々には紅葉と櫻の多いのがめだつ。

花の頃の山のにぎはひ、秋の頃はどんなにか美しい錦の衣に包まれる事だらうと想像される。

バスガールが「あちらにそびえて見えるのが、鷹の巣山でございます、昔、豐臣秀吉が箱根の山々はどこからともなくわいて來た眞白い霧のヴエールにおほはれ始めた。

山も谷も道も白の一色にソフトフオーカスされた中を進む前方の廻り角からぼつかりとヘッドライトがあらはれてくる、日中ヘッドライトをともした車は狹い道をよけ合つて前と後に消えて行く。（五年森下彌生、山田和子記）

△日の出（五月號）

二・二六事件には、相當物怯じしない日本人も大分度膽を拔かれた、それは明治維新以來未だ當て見ることのない動亂であつたからだ。それだけに事件の眞相に觸れたいと思ふのも當然だ。「日の出」五月號は、さうした全國民の願ひを、行屆いた編輯法で滿足させてくれる。例へば眞相の全貌を苦心調査せる六十枚長篇「岡田首相脫出の眞相說」「二・二六事件、大畫報」など、ゐながらにして事件の推移がフイルムのやうに映し出されてゆく興味深いといへばこれに優るものはない▼續いて非常時の立役者となつた「廣田弘毅傳」は、石屋の伜から身を起した總理大臣の立志出世談、波瀾多き半生は生きた教訓として貴重である、久し振の大辻司郎「新大臣カメラ見參記」に、達者なところをみせる、日蘇關係の急迫化國境の危機を傳へられる今日、櫻井忠溫少將の「露滿國境を飛ぶ」は見逃せない一文加藤寛治大將の「日本は何故强いか」は卷頭を飾るにふさはしき力强き言葉である、▼座談會は「稅關秘話打明け會」で、題を一目みてその面白さが肯けようといふもの特輯「死線を越えた私の體驗」は小粒ながら、スリルに富んだ近代人好みの讀物。佐藤鐵太郎、安部磯雄、丸山鶴吉の「私のイソップ」は、輕いながらも深い暗示に富んだ特輯として歡迎されよう小說欄は山岡莊八の「淺草の雨」林二久太のユーモア小說「生きた遺產」志村刑事の探偵實話「幽靈殺人事件」を加へて十五篇、好評の野村胡堂の「甲武信ケ嶽」山中峯太郎の「西鄕隆盛」大佛次郎の「海の女」加藤武雄の「珊瑚の鞭」等の豪華陣、（「日の出」五月號定價一部五十錢東京牛込矢來町新潮社發行）

學藝

アラビア砂漠の今日 (中)

(ラスワンエシア一月號から)

二

余とヌーリが着いた處には約三十のテントがあつらへられ、千五百頭の駱駝と一群の騾馬、數羽の鷹、數匹のグレイハウンドが待ち構へてゐたのであるが、ヌーリの收入減少のため彼等の食扶持を支拂はれぬ樣になると共に漸次他所へ去つたのである。其五百人の中二百人は働き盛りの男であつたが、今や其三分の二はシリア及びトランスジヨルダンの英佛駱駝隊に傭はれて行きまた殘りの一部はイラク、トランスジヨルダンの送油管建設工事に傭はれて行つたのだ。嘗てはラウラ族の奴隷にして進んで他所へ去るものはなかつたのである。蓋し彼等は主人の掠奪の分配に預り自らのテントを持ち、僕婢以上の生活をなし得たからである。其代り彼等の子供は彼等が「伯父」と呼ぶ族長の私有物となつたのである。族長は彼等に對し六匹の駱駝に就き年一金磅の税を課しヌーリは年六萬磅の收入を得てゐたのである。然し一九二九年以來不況にアラビアにも襲來し駱駝一匹の値段は十四金磅から六金磅に下落し年七萬乃至十二萬匹の駱駝の賣買が二萬匹に減少するに至つたのである。斯くベドイン族は莫大な損失をうけ、彼等が埃及、シリア、イラク其他に駱駝を賣つて得る金の減少と共に、小麥、大麥、砂糖、コーヒー等を買ふ餘裕もなくなつた。

茲に於てヌーリはケリエイン附近の耕地に奴隷の一部を定住させ、シリア農民を呼んで農耕と羊の牧畜業を敎へさせ、其代りにシリア農民に駱駝を與へた。然し羊の牧畜は一定の地域に限定されるので駱駝を失つたラウラ族としては甚だしく不自由を覺えたのであつた。

茲で余はまたラウラ族が政治的に分裂しつゝある噂を聞いたのである。彼等は北方シリアに移住して佛國より課税されるより寧ろ南方イヴン・サウド王國に移ることを望み嘗て彼等の幾多の光榮ある戰鬪を指揮した「老人」の死を期待してゐるのだ。勿論ヌーリは昔の英雄的行爲を尊敬されてゐるが、新時代の若い顏役はバグダッドやダマスカスのキヤバレ、政務處へ集り何處迄も歐洲人のダンサー、金磅を追ひまはし砂漠と憐れな同胞を忘れ去つて了つてゐるのである。彼等は墮落の淵に望んでゐるのである。嘗ては逞しい人々の移任が美しい光景を呈してゐたが、今では移住は哀れな光景である。嘗て移住民の先頭には族長等の妻子を運ぶ美しい駱駝籠が見られたが、今は古自動車に汚れた着物の女や泣き叫ぶ子供が乘せられて行く、彼等の多くは洋服を着中には軍服を着てゐる者もあるが此の半開的光景が見る目に如何にも哀れに見えるのである。

海外ニュース

▽婦人の立場から歷史を書直せ　米國政治史の大家チヤールス・ビアード敎授の夫人メリー・ビアードさんは之も評論家として聞え夫君と共著「米國文明勃興史」の一冊がある程だが、女史はこの程婦人の立場から歷史學改革論を一席辯じて氣焰を擧げた、即ち古今東西の歷史に於て婦人の演じた役割は實に偉大なものですが、史家は兎角この點を看過され、婦人の部分は全く抹殺されてゐるが、又は不當に歪められてゐるのは遺憾千萬です、バーンズ博士の樣な自由主義的で問題に理解を有する人ですらもが全く婦人の歷史を知らないのですからね須く歷史は婦人に關する正確な知識と判斷に基いて全く書き變へられねばなりません、歷史から婦人を追放し乃至全く婦人の役割を誤り傳へる結果、輿論の赴く所實に由々しい大事をも計り難いと言はねばなりません。

×　×

▽人間は進化しない　ハーバード大學の人類學敎授アーネスト・アルバート・フートン敎授が「サイエンス」誌上に發表した研究に依れば人間は氷河時代から進化するどころか反つて退化してゐると言ふ、その原因は醫學日が日に進步して劣等人間を保護するので優等人間まで捲添えを喰ふて退步する結果になつたのであると言ふ、博士は故に今後は人類學者と醫者とは共同して人類學的に劣等な人間の根絶を計らねばならぬと主張してゐる同博士は曰く人間は猿人類に磨きをかけたもので醫學に此の見地から出發して人間の改造の事に當らねばならないのに目前の病氣の治療にのみ捉はれ人類學的考慮を忘れて居る、故に將來は人類學病院を設けて人類學的に缺陷のある人間をも治療を加へる必要がある。

×　×

▽自殺奬勵の流行歌　最近ハンガリアの首都ブタペストでジヨゼフ・ケラーといた男が自殺した處死體の側に「ツオモル・ヴアサルナップ」（歎きの日曜日）といふ譜本が置かれて居た、此の曲は十七年前ハンガリアの無名作曲家レッオ・セレスが作曲したものでそのまゝ埋れて居たものであるが警察で調査の結果最近右の曲に醉ふて自殺したものが十七名もあることが判明、忽ちこの歌譜の發賣を禁止したがこれを聞いたアメリカのレコード會社では早速此の歌のアメリカ版を作る計畫を立てブランスウイクもヴイクターもデッカも夫々此の「有名なるハンガリアの自殺小唄」新版の賣出し競爭を演じたが結局ブランスウイクではハル・ケンブ、ヴイクターではポールホワイトマンが、デッカではヘンリー・キングが夫々腕によりをかけて自殺奬勵に乘出して居る。

般若心經 (三十)

鹽谷壽石

文曰「遠離一切顚倒無想」

春爛漫

桃北好澄

—寄書をとり出でて讀みぬおぼろかな—

相よれば飲まざるはなき友らのかほ眼にほのぼのと見ゆるごとしも

久びさに逢ひぬるかなとつどひゐて春あらたかに盃の音

花聟となりて皈りし生薗が心られしく醉ひつぶれけむ

花むこを迎へて酒を飲みにきと色即是空居士さらさらと書きぬ

花にほふさつまを思へばうら哀しかくも健かに友らもの言ふ

—花を見ぬ春はさみしと言ひけるを思ひでておくる庭のさくらを　下御領義盛—

過ぎし日はともに眺めし庭ざくら思出してかくはたまへり

ねんごろにおくりたまへる葩のいろ匂ふといへばにほふばかりに

つねの日はうとくゐにつつたまたまに心切なく擊たれけるかも

うつし世に一人の叔父がかきし文ひと日ののちの窓に披らくも

◇學藝消息◇

△ワ博士「北京人類」につき講演　先般東京に於いて開催された東京人類學會、日本民族學會の第一回聯合大會に於いて北京協和醫院學校敎授F・ワイデンライヒ博士は「北京人類」と題する講演を行つた、北京人類といふのは世界最古の人類と言はれ一九二三年以來その遺跡が發掘されつゝあるものでその最初の研究者はカナダのブラック博士でありワ博士はそれを繼承研究しつゝあるドイツ・反ナチス學者である

△社會學會大會　本年度の社會學會大會は五月十六日早大で、翌日慶大で開催される、兩日を通じ八十九氏の講演が行はれる筈だが三崎敦氏「新聞紙に於る讀者關心の一考察」今井時郎氏「儒敎社會學」等の演題が注目される

△『外國爲替新讀本』　內閣調査局委員山崎靖純氏著同書は新訂增補版を立命館出版部から發行した

△「滿洲國物價の特異性と物價指數に關する新問題」近藤鷲氏は上記論文を『日本統計學會年報』に執筆發表した

△「日滿緬羊の現況」拓務省囑託田村一郎氏は上記解說を『農業と經濟』四月號に執筆

書架

△大吉林（四月號）郭忠厚、魏連科兩君の日本留學感想は面白く讀めた、合歡亭「京圖線見聞」大場泉郎「滿洲の旅館とたべものに就いて」その他文藝通信等多數（吉林市大東門裡、大吉林社、俳華堂、三十錢）

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

官場現形記 (38)

李寶嘉 作
山泰裕 譯

—第四回の三—

さて、黄道台はまるまる三日待つてゐたのだが、役所からは何とも言つて來なかつた彼はもう、熱い鍋の中で蟻が煮られてゐるやうな思ひでゐても立つても居れなかつたのである。

本當の事を言つても信じ難いであらうが、官場の勢利といふものは大したものである曾つて黄道台がその役についたばかりの時には、毎日のやうに車馬が門に溢れ、それで會ひに行つても會へずに歸るものすらゐたのだ、それが今となつては影法師すら現れない有樣である、すなはち彼の推薦によつて新しく支應局の收支委員となつた錢典史さへもがふつゝきりいたちの道をきめ込んでしまつた。そして戴升の部屋からは戴升すらが四五日姿を消してゐた。黄道台は此の事は大して氣にはならなかつた、だが胡巡捕は元來つき合ひを良くして來た男である、その胡も來ない、以つて事情思はしくないことが察せられた。

四日間の食事後になつて、黄老人はもうすつかり思ひあきらめてゐた。晩方になつてから、突然戴升が意氣揚々と一通の手紙を持つてやつて來たのだつた。

「譚院さんからの良い報せですよ。この手紙は胡爺さんが寄越したのです、大方南京の方がうまく行つたのでせう。」

黄道台は急いで手紙を開いて見た。それには次のやうな意味が書いてあつた、「敬啓小生は先般撫憲の面諭を奉じ居候處其折制憲の電報にて〃事件は未だ出奏せず〃との旨に接し候爲既に之を郭道に委ね査辦せしむる事と致候何れ其方より通知あるべく右御報告申上候、兩調」

黄道台は、それを讀み終らぬ內に言つたのである。

「これぢや仲全が馬鹿過ぎたんだ！　何も名前も出てないぢやないか、何で又あんな電報を寄越したのだ？全くでたらめ極まる！」

そして片手に手紙を持つたまま、奥の部屋へ驅け込んで夫人に話しに行つた。

みんなは事情を聽いて當然喜んだのであつた。彼は直ぐ衣服を換へ轎に乘つて、役所に行つた役所では胡巡捕が出迎へた。此の時、黄道台の態度はいつかの晩のやうにショゲたものではなかつた。立つたままで話をし、相手に腰を卸す餘裕を與へなかつたのである。胡巡捕も敢へて腰を掛けやうとはしなかつた。

黄道台は言つたものだ。凡そ天下にこんなでたらめな事があらうか！　親戚の奴、何でもないのにあんな電報を寄越したのだ！　事件はもう郭といふ人の所に廻つて調べることになつてゐる、もう心配は要らんのだ！」

それから胡巡捕は奥へ這入つて行つて、やがて出て來てどうぞ、と言つた。黄道台は今度も態度を變じ、曾つてのやうに司道としての儀禮を以つて一ぺんきり頭を下げた。それはいつかの晩に二つ三つも續けさまに禮をしたのとは違つてゐた。譚院は言つたのである。

「あの日、君が歸つてからわしは南京の藩台に一本電報を打つたんだよ、この藩台はわしの仲好しなのでね、これに君の事を宜しくやつて貰ふやうに賴んだのだ、今その返電が來たのだがね」

さう言ひ乍ら、一通の電報を取つて差し出した。（つゞく）

結核の治癒

榮養劑の効果

結核、消耗性疾患に衰弱恢復の目的を以て用ゐられる榮養劑は、アミノ酸、カルシウム、鐵等の單一榮養素を主成分とするもの、或ひは肝油の如くビタミンを主とするもの等であつて勿論それ〴〵相當の効果は認められるが、元來人體に必要な榮養分は、すべて日常食物中に含有されてをるが故に、胃腸が強壯で偏食せざる者に對しては、特に榮養劑を攝る必要はないのである。

けれども結核の如き消耗性疾患にあつては例外なく胃腸衰弱を伴ふので、消化機能を勞せずして吸收し得る榮養劑を用うる譯である。併し斯る場合には衰弱せる胃腸機能に活力を與へて消化吸收能力の强化を圖る事が急務である。

死亡四日前呼吸困難の状態に於て撮影した肺結核のレントゲン像

結核症狀の消退

最近治療界に於て、從來の榮養劑に代つて活性ヘーフェ菌劑 若素(わかもと)が推奬されつゝあるのは、この間の消息を語るものであつて、卽ち若素(わかもと)が一面に於てその組成中にアミノ酸、グリコーゲン、カルシウム、ビタミン等の貴重なる榮養素を包含して、優秀なる榮養劑たる特色を發揮しつゝある他面に於て、强力な細胞原形質賦活力を有し、衰弱せる胃腸壁を覺醒せしめ、消化吸收機能を强化して日常食物中より自力を以て健康を維持し衰弱を恢復するに足る榮養成分を攝取する力を與へる榮養促進劑だからである。

若素(わかもと)の投與によつて、胃腸の重壓感が除かれ、爽快なる空腹感を覺えることは實驗者の齊しく口にする所であるが、これは 若素(わかもと)の細胞原形質賦活力によつて覺醒强化された消化機能が、旺盛活潑なる活動を開始した證據であつて、蒼白であつた顏色は紅潮し、削瘦した肉體も肥胖し、發熱、盜汗、咳嗽等も漸を追ふて消退するのは、榮養促進力による體力抵抗力の增加が結核病原を壓倒するに到つた結果である。

疲勞の輕減

瑞西軍隊の實驗

バウマン及びシユワンデン博士

(前略)余等は百九十三人の瑞西國兵士に就き、教練前後の「血球沈降速度」をヘーフェ菌劑を與へざる者と與へたる者の二群に分ち測定した。その結果ヘーフェ菌劑を與へざる群に於ては教練後の疲勞甚だしく「血球沈降速度」が一〇粍以上となるものに一日五瓦のヘーフェ菌劑を與へる時は「血球沈降速度」五粍以下となることが知れた。これより以前の研究と照合し、夏季は五瓦の冬季は一〇瓦のヘーフェ菌劑を服用せしむることにより、教練による過勞の害を除き得るものである事を結論し得られる。(後略)

葉性肺炎によつて有毒細胞を生じた血液(七百倍擴大)

過勞防止と能率增進

前揭の文献は「血球沈降速度」の點より、ヘーフェ菌劑が過勞防止、能率增進に効果あるを實證したものであるが、ベルリン大學のコラッオ氏、リス氏、バヨ氏等は、筋肉及び肝臟內のグリコーゲン量を測定して、ヘーフェ菌劑の服用が肉體の運動量を增加し、運動によつて起る疲勞の緩和に著効あることを報告してゐる。

近時吾國に於ても軍隊、工場、學校、スポーツマン等の間に過勞より來る健康破壞者が增加しつゝある現狀に鑑み、活性ヘーフェ菌劑 若素(わかもと)の常用によつてその害を防ぎ、諸種の疾患特に結核防止の實を擧げつゝある事實を、多く耳にするのはまことに欣快に堪えない。

學校、スポーツ關係醫師等に特に注意を煩はし度いのは 若素(わかもと)の常用が肉體を運動の最良條件に置き、運動量を增大し、記錄を向上せしめるといふ點であつて、先年のロスアンゼルスに於ける世界オリムピック大會ウエンゲンに於ける萬國學生スキー大會等に出場した吾が選手が本劑を携行常用して、飛躍的好記錄を出した事實はなほ世人の耳に新たなる所である。

胃腸·榮養

若素 わかもと

結核熱と解熱劑

結核における發熱現象は患者の最も焦慮する所で、熱が無くなれば疾患そのものも治癒する様に考へて、頻りに解熱劑の投與を要求する。從つて醫師もそれにひかされて勢ひ

解熱劑の濫用

に陷り易いのであるが結核の發熱は、結核菌が體內に於て產出する毒素や、體蛋白の分解によつて生ずる有毒物質が溫中樞を刺戟する結果であるから、結核菌その物の勢力が挫かれぬ限り疾患が治癒しないのは勿論、解熱の目的も十分には達しられない。

解熱劑の作用は溫中樞を痲痺させて溫の生產を抑制するのであるから、同時に他の中樞にも痲痺的に働くので

新陳代謝を阻害

し、食慾不振や胃腸障碍を惹起し易い。また溫の排泄を促進する解熱劑はアンチピリンやサルチール酸劑の如く、體內物質の分解を旺んにするので、連用の際は體蛋白の如き有効成分まで分解し、衰弱を增惡するばかりでなく、却つて溫の生產を增す反作用すらある。

この場合解熱劑の副作用を緩和し、その効果を十分に發揮せしめるには、各種の解熱劑を混用すると共に、活性ヘーフェ菌劑 若素(わかもと)を併せ處方するのが

最良の方法として

醫療界に賞用されつゝある。若素(わかもと)の効果は臨床的に實證されてゐるのであつて、その詳細なる機轉は未だ十分に闡明されてゐないが、ヘーフェ菌の有する細胞原形質賦活力が、痲痺的の藥劑に對しては、消化機能を覺醒せしめて細胞に活力を賦與し、分解的の解熱劑に對しては、榮養促進、消耗成分補給によつて衰弱を防止するものであらう。特に 若素(わかもと)の溶菌殺菌力が直接結核菌の勢力を挫き、發熱の原因を除去する作用も、十分に認識さるべきである。

藥價低廉　一日僅か數錢

粉末九〇瓦　錠劑三〇〇錠　**一圓六十錢**

三百錠は大人には廿五日量・十歲前後の兒童には約四十日量・五歲前後には五十日量・三歲前後には六十日量に當る。

大懸賞特賣

世界三十ケ國販路進出記念

◎滿洲國各地藥店にて

一齊賣出中！

若素(わかもと)の錠劑、粉末何れか一圓六十錢瓶一箇お買上げ毎に左記の大當り抽籤券一枚大瓶一箇お買上毎に三枚、洩れなく添付致しますから、抽籤券附と御指定の上お求めを願上ます。

(十五萬枚に對する割合)

一等　參拾圓(商品券)　九名

二等　拾圓(商品券)　四十五名

三等　五圓(商品券)　百五十名

四等　若素便箋(二冊宛)　九千五百名

五等景品は

御家庭に重寶な「わかもと」鉛筆二本宛現品に洩れなく添付

發賣元　株式會社 わかもと本舖榮養と育兒の會　東京市芝公園大門際　振替東京一七〇〇番

春日譜に狂ふ人々
留置場入りの志願や夫の浮氣封じ等
新京署を惱ます市民たち

春陽と共に人々の氣も浮いて、樣々の社會相がニュースを賑はしてゐるが、これは又留置場入りを希望して警察官を手古摺らしてゐる邦人モヒ中毒青年や、夫の浮氣を取しまつて下さいと四人の子供の父の奔放を嘆く妻などで、新京署のこの頃は多忙の種がふえつゝある

二十一日午後四時十五分警察も退廳時刻も過ぎてひつそりとなつた新京署司法係刑事室に靑ざめて見る影もなく瘠せこけを一邦人

青年 が飛びこみ私はモヒ中毒に罹つてゐますが留置場にぶち込んで中毒を癒して下さい、もう今夜限り吸ひませんから

當直の日高刑事も顏負けして事情を聽きとると原籍廣島縣豐田郡只海町百七十九番地住所不定大工職居藏義雄（二九）とて一昨年九月滿洲空景氣に乘せられて渡滿奉天、吉林を轉々として職を求めてゐる間に吉林で阿片を覺へ今で一日六、七十錢のモヒを五時間毎に注射して生きてゐる始末で新京に二月六日に來て無料宿泊所には入つたりコソ泥働いては

モヒ を購ひこの頃は祝町四丁目李某方でモヒを買ふのを條件で宿らしてゐたが一日六七十錢のモヒ代が稼げないため宿は追ひ出されて仕舞つたと申立てゐる結局保安係に廻されて京城にゐる友人の許まで送り屆けることになつた

"夫と情婦を説諭して下さい"
日系官吏の妻の涙の葉書

四名 の愛兒と妻を殘して情婦と遊び家を顧みない滿洲國日系官吏の妻から新京署へS・O・S……二十一日午後新京署保安係へ舞ひ込んだ封緘はがきを開いてみると悲憤に暮れた女の手による大要次のやうた文がかゝれてあり係員も苦笑してゐる

妾は滿洲國官吏の末席をがしてゐる男の妻で四兒の母であります、恥しい事ですが主人は年甲斐もなく他に若い女性を作つて夢中になり私達母子四名を更に顧みず再三頼んでその女と別れるやうに話をつけて戴いたがまだ何處かに圍つてゐるらしいのです滿洲まで參りました妾だちは主人だけがなによりの頼りではありませんか、それに今ごろになつて女狂ひなどして、薄給のサラリーマンのことゆへ二つの家庭をつくることも出來ないのですから、何でもその女は柴山チエ子（假名）といつて○○會館にダンサーをやつてゐるそうですが御調べの上女の方も説諭して下さいそれがお互ひの幸福な方法だと思ひます云々

葉書 の消印は十八日附新京中央郵便局の消印だけで差出人は不明で保安でも内偵中である

遺書を懷中に彷徨ふ男

二十日午後十一時ごろ驛構内三等待合所を徘徊する擧動不審の男を驛前交番巡査が發見取調べると右は朝鮮黃海道生れ住所京城永樂町二ノ六七元維林自動車會社勤務李賢春（二十六）で大望を抱いて渡滿ハルビンに赴き就職運動中であつたが思ふやうにゆかず十九日午後來京し富士町旭タクシーに友人である運轉手金永鳳を訪ねたが不在なので同夜は城内の支那宿大安棧に一泊したが既に所持金は無一文となり最初の希望もすつかり消え失せて悲觀の擧句死に場所を求めて彷徨してゐたもので懷中に「お父樣お母樣御機嫌やう、私は永遠の旅にゆきます」との遺書をもつてゐた、懇々と將來を諭しとり敢えず居留民會で保護を加へることゝなつた

ヒステリー
三警官を走らす

昂る陽氣に煽られてヒステリー女のとんだ訴へ二十日午後九時五十分ごろ新京驛前交番に年齢二十七、八才、赤ん坊を抱き髮を振り亂した美しい身裝りの一婦人が

眞靑 になつてあたふたと駈け込み來り「あゝ怖い、唯今オンドルの焚口から三人組覆面の日人怪漢が侵入り床下に潜んで何やらヒソ〳〵話をしてゐます妾はそしてこの可愛い坊やも今にも擊ち殺されるところでした」との訴へに三名の警官「サア來た」これは時節柄一大事」とばかり早速武裝鳴る帶劍の音も勇ましく直ちに同家にかけつけて床板をめくるやら、天井板をこずくやら必死となつて犯人搜査に努めたがめざす怪漢はおろか鼠一匹はい出ず、不審に思つて右女を取調べると言ふことがまち〳〵始めて强度のヒステリー女が錯覺による虛僞の訴へと判明、早速主人を呼び出してきつい説論を與へ一同しほ〳〵と引き上げた

右は 新京和泉町二百十二號滿鐵社宅西秋時雄氏妻ヤエコ（二十八）=何れも假名=で種々な事情から强度のヒステリーに陷り時折こうした無軌道ぶりを發揮するとのことである

今年度ペスト
防疫機關擴充決定

民政部衛生司及び滿鐵では今年度に於るペスト特定地域の施設につき左の如く決定、ペスト撲滅陣の强化を行ふ事となつたが、右は直ちに施設を開始し來月上旬中には駐在員の派遣をみる豫定

一、赤峰にペスト隔離所新設（滿鐵）
一、安廣縣城に監視所新設（民衛）
一、韓平縣小哈拉道口に監視所新設（滿鐵）

西大將經過良好

【東京國通】去る三月十六日陸軍幼年學校で腦溢血で倒れた教育總監西大將はその後陸軍軍醫學校に入院加療を受けてゐたが、經過は頗る良好で意識も明瞭、睡眠もとれるやうになり食欲も增し麻痺した兩下肢にも知覺が出て來氣分のよいときは病床にレコードをかけさせてゐる程でこの分でゆけば今月末には退院出來る模樣である

瀧三七子孃挨拶に來社

去る十八日めで度く歸京自宅に休養中だつた瀧三七子孃は二十一日お父さん竹三郎氏と挨拶に本社を來訪した、歸朝の途中からあちらこちらの學校から招待交渉を受けてゐるが、こゝ暫くは病中のお母アさんの看護をしたいから一切を謝絶したとの事である

吉田三段は認めず
有段者會再び聲明を出す

新京記念公會堂で開催される柔道對拳鬪試合に新京柔道有段者會は出場せざる旨聲明書を發表したのに對し主催者側は二十日聲明書を發し所轄警察署より營業として許可された試合に出場することは日本武道の冒瀆でないと有段者會の聲明に辯駁を加へたので新京柔道有段者會は二十一日再び左の如き聲明書を發表した

北滿拳鬪會主催柔道對拳鬪試合に關し新京有段者出場の字句に對し本會より聲明書を發したる處主催者側より日本武道の普及なりと聲明せるは甚だ心外にして大日本武德會並に講道館に於ては興行的なる試合に出場するは全くこれを禁じて居り柔道對拳鬪の試合が柔道普及にありとせば何故に大日本武德會並に講道館に於て之を禁ずる必要ありや當地に於て新京有段者と稱して興行的試合に出場し一般の誤解をまねく怖れあるは誠に遺憾とする所なり北滿拳鬪會なるものも試合を申込む場所を異にし日本柔道に對する申込みならば大日本武德會並に講道館に申込むべきものにして吉田三段なるものに個人的に承諾を受くべきものにあらず若し吉田三段なるものが大日本武德會並に講道館の三段なりとせば本部の許可を受くべきものにして個人的に興行に出場することは禁ぜられたる所なれば吉田三段なるは本會に於ては段を有するものと認めずしたがつて日本柔道と拳鬪との試合ならざるにつき新京柔道有段者出場にあらざるのみならず何處の有段者なるや全く不明なるものなり純粹なる日本精神を有する柔道をかたりて柔道有段者と稱し興行者に利用せらるるが如きは明らかに光輝ある日本武道を冒瀆するも甚しきものなり

昭和十一年四月廿一日　新京柔道有段者會

外交官在勤手當減額（はるにそむくむじょうのかぜ）
物價高に泣く
毎年一割づゝ減る

在滿洲國外務省官吏の加俸は本年度一割、明年度から二割明後年度から三割減、爾後三割減据置にする事に決定してゐたが、本日駐滿大使館では最初の加俸一割減の俸給が支給されて官員一同大こぼしである、全滿各領事館も亦本月から加俸一割減の給料が支給される筈であるが、物價高の滿洲の事とて相當手ひどくこたへるであらう

兩方の内縁から搜査願ひ

東京市京橋區銀座五丁目三番地銀東アパート內內倉唯次（二四）は內緣の妻澤田かつ子（二三）と同棲生活をつゞけてゐたが夫のある情婦京橋區木挽町四丁目大島五作（三七）の妻古山フジ（二五）と情交關係にまで深入りしてゐたが內倉は自分經營のカフェーを他人に讓りその金五百餘圓をもつて古山フジと行方を晦まし、お互內緣關係にあつた澤田かつ子、大島五作から所在搜査願があつた

低金利借公債の乘替應募良績
十七日正午迄の受付巨額

【東京國通】五月一日實施の第一回低利借替公債三億八千百萬圓に對する舊券所持者の乘替へ應募申込は十七日から日本銀行本支店に於て受付を開始したが第一日である十七日には正午までに銀行、公人等を合せ約二千二百五十萬圓に達し良好な成績を示した

關東局の檢閲事務
五月一日より下關で施行

關東局警務部では日本內地より滿洲領土內に入る新聞、雜誌等の諸出版物の檢閲事務は從來釜山に於て施行されてゐたが昨年來滿鐵、鮮鐵等のスピードアップに依り釜山にての檢閲は支障を來し敏速を缺く惧れあるため先般來より朝鮮富局と共に考究中の處今回事務所を下關に移轉來る五月一日より同處に於て正式事務を見る事となつた

訪日宣詔記念日迎へ
軍政部の諸行事

五月二日の訪日宣詔記念日を期し軍政部では當日同部及地方部隊夫々に回ラン訓民詔書奉讀式を擧行し式後同詔書に關する訓辭或は講話を行ふが詔書の趣旨を平易に説明し特に國軍と友邦日本軍との一致協力の必要を力説したパンフレットを作製し、又情報處より「回ラン訓民詔衍義」及「皇帝陛下扈從記」を軍內一般に配布、軍政部機關紙「精軍」五月二日附を以て「訪日宣詔記念號」として特輯する他方映寫班は「皇帝訪日實況」及「友邦日本の實狀紹介」を以て各地に記念慶祝映寫會を開催し、又軍政部大臣は「回ラン訓民詔書と日滿軍關係」なる一文を各新聞に發表部內滿系より「回ラン訓民詔書を奉讀して」と題して懸賞論文募集を行ふことゝなつた、

特別市理髮組合諸役員決定

新京特別市理髮業組合では既報の通り去る十七日正午から附屬地盆興樓で同組合發會式を擧行、領警、地元新聞社、附屬地側組合代表等來賓があり盛會であつた、因に役員選擧は左の如く決定した

組合長　大同自治會館內　川崎
副組合長　滿鐵菊水寮內　松谷
顧問　日本橋通りナッシヨナル　土井
〃　吉野町昭和軒　梅本
〃　ダイヤ街　岡村
相談役　電々順天寮西　堤
〃　南嶺土　井
評議員　ハイカラ軒鈴　木
評議員　官吏消費組合　堀田
〃　寬城子　加藤
〃　實業部裏　阿野

ランプーラ號救出さる

【パリ十五日發國通】ジブラルタル港沖合で坐礁安否を氣遣はれたイギリス船ランプーラ號は無事救出され十九日マルセイユに入港した、塔載の支那名寶は悉く無事であつた

兩高女の遠足

新京敷島、錦ヶ丘兩高等女學校では來る廿五日ともに全校生徒の遠足をなすが敷島高女は南嶺方面に錦ヶ丘高女は同校敷地富錦路丘陵地を中心に南郊一帶に遊ぶこととなつてゐる

天長節祝賀會

來る二十九日は天長節に當るので總領事代理及び地方事務所長主催の官民合同祝賀會は二十九日午前十一時より新京記念公會堂に於て開催するが會費金一圓（會券引換に申受く）二十八日午後四時迄新京地方事務所庶務係（電三ー二〇一三）まで申込まれないと

軍政部徽章制定

軍政部では去る十七日附を以て職員徽章を制定した新徽章は純銀臺に七寶燒の五色星章と錨を配したものであるが、佩帶は少尉以上警外居住許可の准尉（士長）以下の者及び雇員以上の軍屬並に同待遇者に限られてゐる

春・こ・も・な・れ・ば ③
國都の空を飛廻る五十噸の馬糞粉
三年の戀が一時に醒めた話

「（A）」新京から東京へ轉勤になつた或る男の手紙に

新京に忘れられぬ良いものがある、夏の暑い日にのむ氷のような冷たい、水がそれだ

その返事に僕は書いてやつた

それ以上に忘れられぬ惡いものがある。馬糞である。

「馬糞の都」と言ふ言葉を新京の枕詞にしたいと言ふ不埒な男があつた。その男は昂然として言ふのである。

—僕は新京の春には恨があるのだ。

その男の話によると、彼は三年間も打ち明け得なかつたコヒビトに、跪づいて哀願（したのであらう）して、漸くその切ない胸中を認められ『我こそ春第一の幸福者』と喜んだ瞬間に、失戀地獄に墮ちてしまつたのだそうである。彼は言ふ

—馬車に乗つてね、大同公園に出かけたのだ。春は來るし戀人は出來るし、僕の身體中の血管は苦しい程さゞめいてゐるんだ

その彼が自らを顧みて言ふことに『僕は馬鹿だつた』と言ふのである。何故かならば大同公園に樂しい時間を過しての歸り路とあるグリルで食事をするために入つたのであるが、わが美しい戀人の顔をつく〴〵見んものと、向ひ合せに腰かけた瞬間、異樣なるものを發見したのである。

—それが君 鼻糞なんだよ。美しく化粧した我がヴイナスの優しい鼻腔のまはりに黄色い環が現はれてゐるんだ、つまり馬糞色の鼻糞だつたんだ。

即ち都下三千台の「市民の足」馬車をひいてゐる馬君の排泄物か、春陽に乾いて、黨風？に煽られて愛しいコヒビトの鼻に溜つてゐたのである。

—トタンに百年イヤ、三年の戀が一時にさめてグリルのランチまでが馬糞臭くなつて、俺は歸るなり二三日茫然として暮したよ。失戀さ。春も喜びも一時に消えて、灰色の刑務所に閉ぢこめられたような憂鬱沙汰さ。

（C）

この失戀の製造元は勿論都下三千台を算する乗用馬車にあるのだが、衛生隊入念のお調べによるとこの三千台の馬車馬が一日に排泄する糞量が冬期において三十噸、一ヶ月にすればザット九百屯、流石春になると馬の生活力も旺盛となると見へ一日平均なんと五十噸に増量一ヶ月に換算すれば驚く勿れ千五百噸となる勘定だ、この大量の馬糞をそのまゝ放置すればそれこそ國都は文字通り馬糞の都を現出するとあつて新京衛生隊では毎年春になると約五百名の人夫を雇入れこれが處理にあたる人夫は日がな〳〵一スコップ竹帚などを手に手に街から街へと練り歩き、かき集め、はき集めては手押車などに滿積して行く、仲々大變な業であるなほこの運搬車を數へ上げると手押車が五十臺馬車三千臺、だと言ふから物凄い、そこで春は否馬糞は或視角からすれば食ふに職なきうらぶれの滿人ルンペンにとつて一世の救世主？ともいへるわけだが困つたものなのである。

連警察廳副總監廿一日着任

首都警察廳副總監連修氏は二十一日午後二時着列車で正式着任する

自動車國營路線の開始休止區間

交通部は自動車運輸事業國營路線中左の區間は運輸を開始及休止することゝなつた

▲開始區間
洮源ー綏中線　洮源ー洮南間（五月一日より）
海拉爾ー奈勒穆圖線　全線（四月十日より）

▲休止區間
北票ー承德線　北票ー朝陽間（四月十五日より）
朝陽ー赤峰線　建平ー赤峰間（四月十五日より）
敦化ー海林線　寧安ー海林間（四月十五日より）
敦化ー額穆線　官地ー額穆間（四月十五日より）

お子さん連れの親切な方は

去る十四日午後九時三十分ごろ大同大街、豐樂路交叉點で軍政部井崎オ兎彥少佐が自動車にはね飛され重傷を負つた際通行中の赤ん坊を抱いた夫婦が發見、手厚い介抱をする一方警察に電話をかけ係員が現場に來るのをまつて名も告げずに立去つたが、軍政部でこの親切な夫婦にお禮をしたいから心當りの方は軍政部軍事調査部まで屆けられたいと

ダーツンルス

西公園の驢馬乘りは子供さんには大した前人氣で毎日公園事務所へジャン〳〵問合せの電話がかかつてくるので事務所では應待に大多忙だこの驢馬乘りの發案者地方事務所の鯉沼さん大した人氣で無害ぶと思ひの他苦虫を噛みつぶしたやうな顔で

子供を早く喜ばさうと思つて牡を交ぜて買つたのが失敗さ、驢馬は君大した精力家だ子供や婦女子の前で怪しからぬ振舞ひに及ぶと大變だ、今更仕方がないからへんな氣分がキザした時はパンツでもはかせるさ子供を喜ばせるにも仲々頭の痛む話だ

探偵小說　**殺人技師**（上映・上演禁）　森下雨村　茅場柴水畫

七六　絹代の活躍（四）

若い洋裝の女から聲をかけられた時、初めて、男は、扉の方へ振返つた。が、その途端、男の顏色が急にさつと變つた。そして何にか低い、押し殺したやうな叫びを上げると、二三步よろ〳〵と背後へよろめいた。

「どうしたの、耕ちゃん。」

「うむ、いや、別に——。」

「向ふへ行かうよ。こゝはお客樣よ。」

「うむ」

男はひどく狼狽しながら、顏をそむけるやうにして、そわ〳〵と女の後から部屋を出ていつた。

絹代はその男の顏貌と態度に漠然とした疑惑を感じながら、二人のために道を開いてやつた。

「誰だらう、あの男は——？」

絹代は大きな革椅子に、たゞ一人取殘されると、漠然とそんなことを考へてゐた。思ひ出せさうで思ひ出せない、その顏に、絹代がいら〳〵しつゝ、樣々な記憶の糸をたどつてゐると、だしぬけに、すぐ背後で、ゆつくりと落着きはらつた聲が聞こえた。

「あゝお待たせしましたね。」

絹代はその聲に、反射的に椅子から立上つたが、その刹那、後に立つてゐる男が審るやうにまばたきをしてゐるのを見てとつた。

「おや、梅尾さんといふのは、あなたでしたか？」

「えゝ、あたくしでございます」

「お電話では、確か梅山梅尾さんと仰有つたやうでしたが。」

「はい。梅山梅尾はあたしの母でございます。あたしは梅山の娘で絹代と申します。」

「あゝ！」保科悟郎は思はず一步足を進めて、ぢつと絹代の顏を眺めてゐたが、「成程、よく似てゐますね。お母樣の若い時にそつくりだ。」

彼は呟くやうにいつて、初めて微笑を浮かべると、椅子を指して

「まあ、お掛けなさい。お母さんにも隨分長いことお目にかゝりませんが、こんな大きなお孃さんがあるとは、一寸も知らなかつた。お母さんはお達者ですか。」

「えゝ、有難うございます。」

絹代は保科に向ひあつて座ると、ぢつと先方の視線を射返したと同時に、彼女の胸は、われになく激しく、波立つのを感ずるのだつた。

「それで私に頼みといふのは？」

保科悟郎は、絹代がいつまでもだまつてゐるので、不審さうに自分の方から切り出した。

「はあ。あの——、」絹代はハツと我れにかへると、「あたし、是非ともあなたにお願ひしたいことがありまして——。」

「何んでせう、御用向きは？」

「私に出來ることでしたらね」

「それが、あなたでないと出來ないことでございますの。——あなたに救つていたゞきたいと思ふ人がありまして——、」

「私に救つていたゞきたい？は、妙な話しですな。一體、それはどういふ話なしなんですか？」

「あなたもよく御存じのことゝ思ひますが、あの女優の時有須磨子殺し——。あの犯人として警察へ擧げられてゐる人を、あなたのお力で救つていたゞきたいのでございます。」

「へえ、何ですつて？」

突然、保科悟郎はすつくと椅子から立上つた。

「あなたは、——あなたは、あの藪原良治といふ男のことを、いつてゐるのですか？」

「はい、さうですの。藪原良治といふよりも、清水彌治でございますの。」その名を聞いた途端、保科悟郎の頬の筋肉がひきつるやうに動いた。